

2022年度後期
授業をより良くするために
—学生による授業評価アンケート—
結果報告書

2023年3月
大谷大学
インスティテューショナル・リサーチ室

目次

実施概要	…	3
1. 実施目的		
2. 実施方法		
3. アンケート内容		
4. 実施期間		
5. 実施状況		
結果表の見方	…	4
集計結果(大学全体)	…	7
区分別集計結果(学部・大学院)	…	10
1. 学部全体		
①文学部	…	16
②社会学部	…	19
③教育学部	…	22
④国際学部	…	25
2. 大学院全体	…	34
実施要項	…	37
設問項目	…	39
実施科目一覧	…	42

実施概要

1. 実施目的

大谷大学の内部質保証に係るFDとして、「学生による授業評価アンケート」を、本学の教育システムの不断の点検・改善に役立てると同時に、授業担当者が日頃の教育活動の成果を確認し、今後の授業改善の参考資料として活用するために、全学を対象に実施する。

2. 実施方法

2022年度後期開講科目を対象として、各授業単位でアンケートを実施する。
OTANI UNIVERSITY UNIVERSAL PASSPORT(以下、略称「OTANI UNIPA」)によるWeb回答で実施する。
アンケートは、各授業内の10分程度を利用して、学生がOTANI UNIPAにログインし、回答する。

3. アンケート内容

- I. 学年・課程、所属学部・学科
 - II. あなた自身の授業への取組について3問
 - III. 授業内容や担当教員の授業運営について9問
 - IV. 総合的評価1問
 - V. 自由記述(授業の良かった点、改善すべき点など)
- ・アンケートは基本的に5段階評価とするが、オンライン授業を考慮し、一部の項目については「非該当」の選択肢を追加している。
 - ・上記「III. 授業内容や担当教員の授業運営について」は、「説明能力に対する評価」4問、「授業結果に対する評価」2問、「講義運営に対する評価」3問から構成されている。

4. 実施期間

2022年11月29日(火)～12月19日(月)

5. 実施状況

	対象科目数	実施科目数	履修者数	回答者数	実施率※1	回答率※2
大学全体	875	837	21,925	10,360	95.7%	47.3%
学部全体	858	824	21,908	10,349	96.0%	47.2%
共通基礎科目	187	185	5,113	2,879	98.9%	56.3%
文学部	270	262	5,978	2,682	97.0%	44.9%
社会学部	133	117	3,694	1,646	88.0%	44.6%
教育学部	126	122	2,242	1,083	96.8%	48.3%
国際学部	41	38	952	422	92.7%	44.3%
現代総合科目	51	50	2,938	1,175	98.0%	40.0%
学部諸課程	50	50	991	462	100.0%	46.6%
大学院全体	17	13	17	11	76.5%	64.7%

※1 実施率…対象科目に対する、実施科目の割合

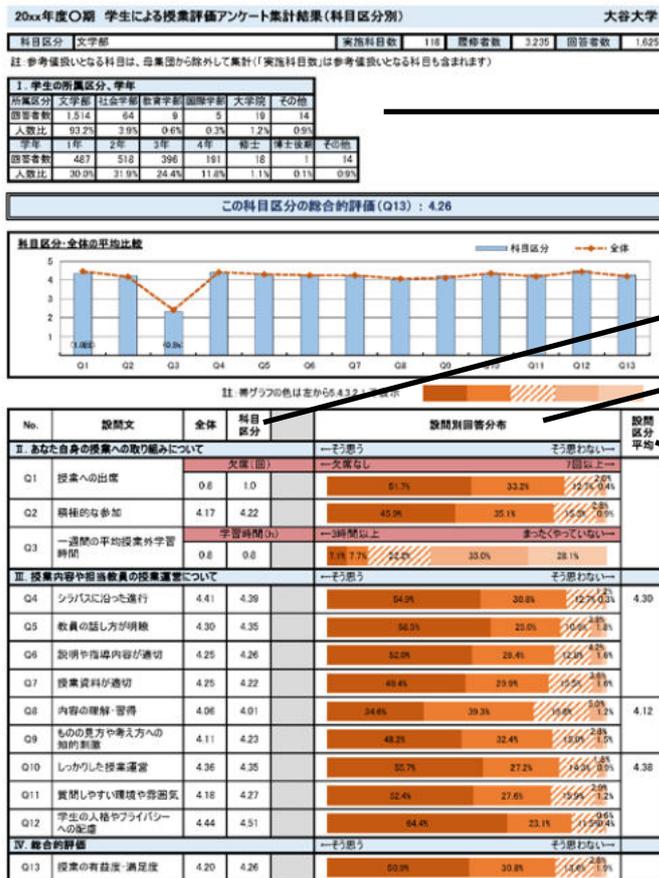
※2 回答率…履修者数に対する、回答者数の割合

参考値について

下記に該当する科目は、「対象科目数」「実施科目数」に含めるが、母集団から除外して集計している。

- ・履修者数10名未満
- ・回答者数4名以下
- ・複数担当者

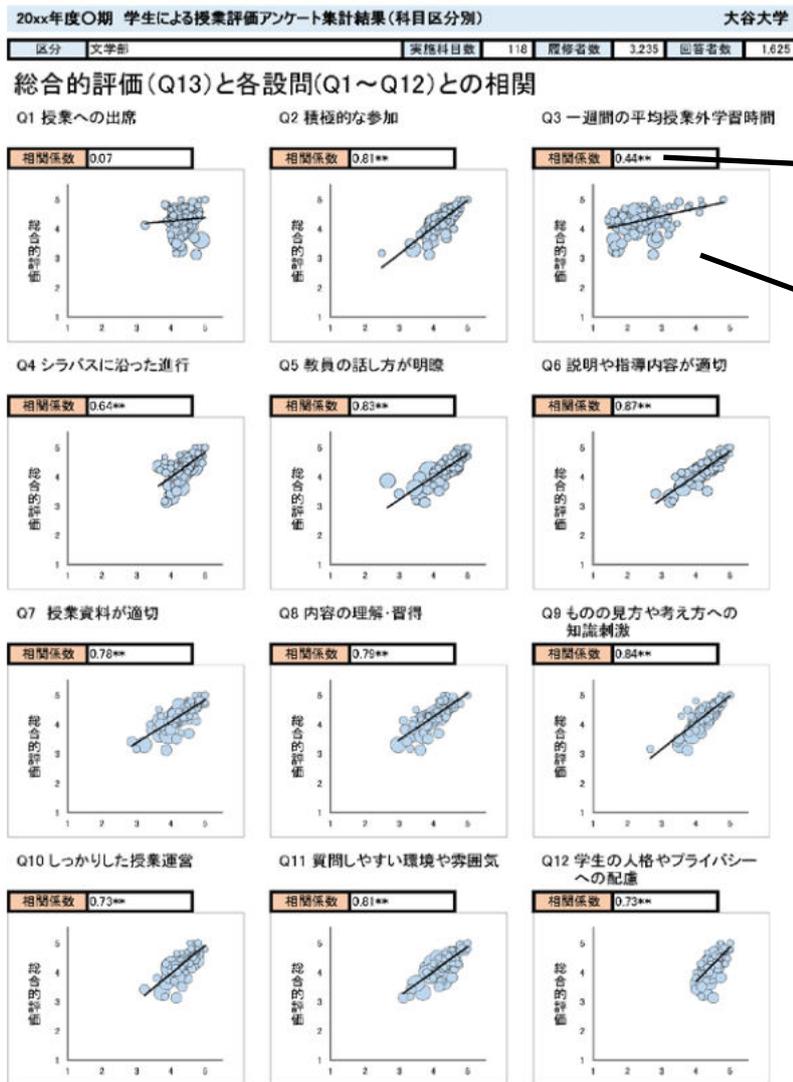
結果表の見方



- A
- B
- C
- D
- E
- F

A	基本情報: 当該結果の区分名称(例: 科目区分「文学部」→文学部開講科目)／実施科目数／履修者数／回答者数を表示
B	学生回答分布: 当該結果の学生所属及び学年別回答数、人数比を表示
C	設問別平均点(グラフ): 当該結果の設問ごとの平均点を棒グラフにて表示。当該集計を包括する上位区分が存在する場合は、折れ線グラフにて上位区分の平均点を表示。 Q1, Q3は5件法に換算して平均点を算出。欠席回数・学習時間の平均点は()内に表示。
D	設問別平均点(数表): 当該結果の設問ごとの平均点を表示。当該区分を包括する上位区分が存在する場合は、上位区分の平均点も表示。 Q1, Q3について、設問選択肢の都合上、当該数表のみ特殊な得点設定を行っている。 Q1について「欠席なし」～「7回以上欠席」の各選択肢に対して、0, 1.5, 3.5, 5.5, 7を得点付けして平均点を算出。 ＝選択肢の文言に近い欠席回数を算出。 Q3について「3時間以上」～「まったくやっていない」の各選択肢に対して、3, 2, 1, 0.5, 0を得点付けして平均点を算出。 ＝選択肢の文言に近い平均学習時間を算出。
E	設問別回答分布: 当該結果の設問ごとの回答分布を積み上げ横棒グラフにて表示。
F	設問区分平均: 当該結果の設問区分ごとの平均点を表示。
非該当	各種集計表について、Q5・Q7・Q10は「非該当」の回答を含む項目である。 今回、当該設問における「①非該当」の回答が50%以上であった場合、平均(値)を示す代わりに「非該当」と表示。また「平均比較」用のグラフを非表示にしている。 「①非該当」の回答が50%以上の場合、当該設問の「⑤そう思う～①そう思わない」の回答は母数から除く。
他	平均値について: 「そう思う」～「そう思わない」の各選択肢に対して、5, 4, 3, 2, 1を得点付けして平均点を算出。 参考値について: 下記に該当する科目は、科目区分別・全体集計の母集団から除外。(※「実施科目数」には含める) ・履修者数10名未満 ・回答者数4名以下 ・複数担当者

結果表の見方



H

I

J

H	<p>基本情報: 当該結果の区分名称(例:科目区分「文学部」→文学部開講科目)／実施科目数／履修者数／回答者数を表示</p>
I	<p>相関係数: 科目ごとの総合的評価(Q13)の回答の平均値と各設問(Q1~Q12)の回答の平均値から算出した相関係数を表示。 相関係数とは、2変数(上記の場合は授業の総合的評価(Q13)と各設問(Q1~Q12))の関係の強さを表す数値。1又は-1の間にて数値を取り、1、-1に近いほど、関係が強い傾向にあるといえる。目安として、相関係数の絶対値が0.7以上→相関が強い、絶対値が0.4以上0.7未満→相関がある、絶対値が0.4未満→相関が弱い、として捉えることができる。</p> <p>相関分析の有意性の検定: 2変数(総合的評価(Q13)と各設問(Q1~Q12))の相関関係の有無を検定し、「*」にて結果を表示している。 <ul style="list-style-type: none"> ・1%水準で有意な場合(偶然その結果になる確率が1%の場合。以下同様)→「**」 ・5%水準で有意な場合→「*」 ・5%水準で有意な相関が無い場合→無印 以上にて結果を表示。※あくまで関連の有無を見ることことができる。関係の強さは相関係数を参照。</p>
J	<p>散布図: 設問ごとの平均値をx軸、総合的評価(Q13)の平均値をy軸、履修者数の値をz軸にとり、科目ごとの値の関係を表示。履修者数が多いほど図表上の円が大きくなる。図表上の直線は回帰曲線を表示。</p>
非該当	<p>Q5・Q7・Q10は「非該当」の回答を含む項目である。 「①非該当」の回答が50%以上の場合、当該設問の「⑤そう思う~①そう思わない」の回答は母数から除く。</p>

結果表の見方

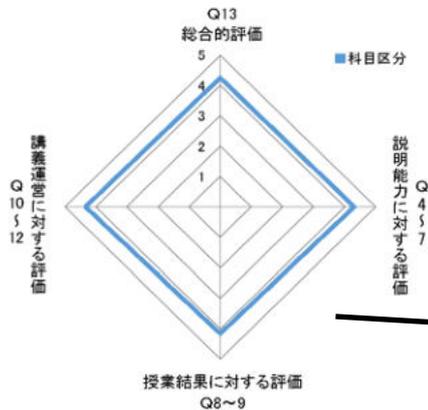
20xx年度〇期 学生による授業評価アンケート集計結果(科目区分別)

大谷大学

科目区分 文学部 実施科目数 118 履修者数 3,235 回答者数 1,625

K

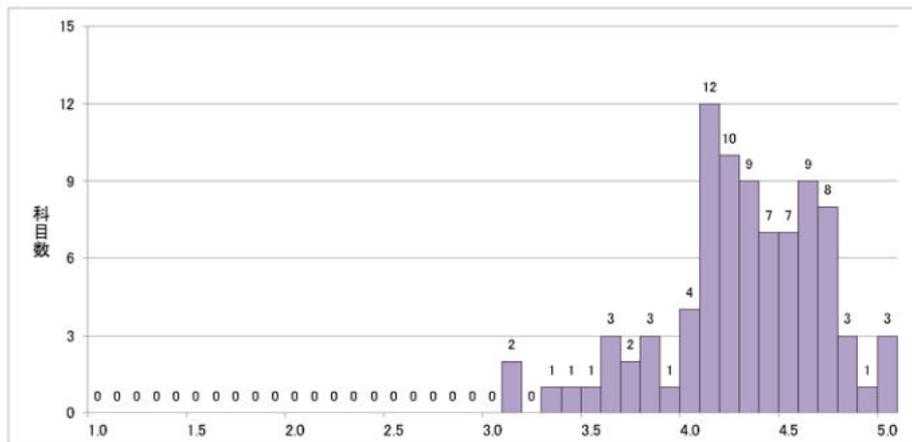
設問区分別 平均値



L

総合的評価(Q13) 回答分布

M



K	基本情報: 当該結果の区分名称(例:科目区分「文学部」→文学部開講科目)／実施科目数／履修者数／回答者数を表示
L	設問区分別平均値: 当該集計の「設問別区分平均」をレーダーチャートにて表示。
M	総合的評価(Q13)の回答分布: 当該結果の科目ごとの総合的評価(Q13)の値の分布をヒストグラムにて表示。
非該当	各種結果表について、Q5・Q7・Q10は「非該当」の回答を含む項目である。 「⑤非該当」の回答が50%以上の場合、当該設問の「⑤そう思う～①そう思わない」の回答は母数から除く。

区分 大学全体

実施科目数

837

履修者数

21,925

回答者数

10,360

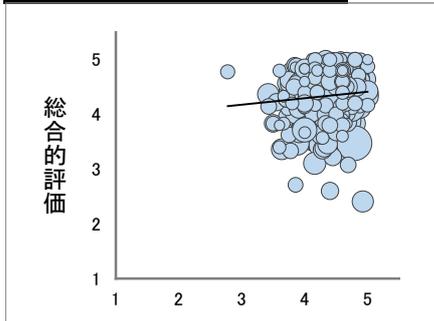
総合的評価(Q13)と各設問(Q1～Q12)との相関

Q1 授業への出席

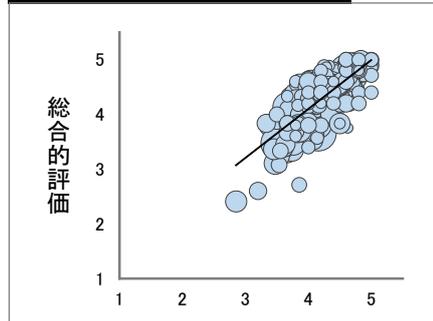
Q2 積極的な参加

Q3 一週間の平均授業外学習時間

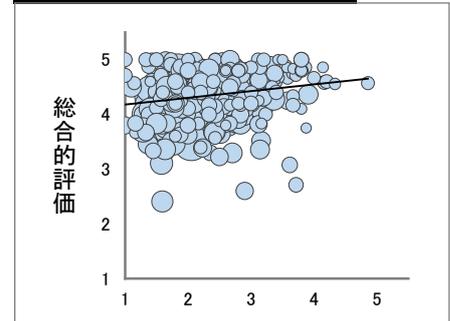
相関係数 0.09*



相関係数 0.79**



相関係数 0.20**

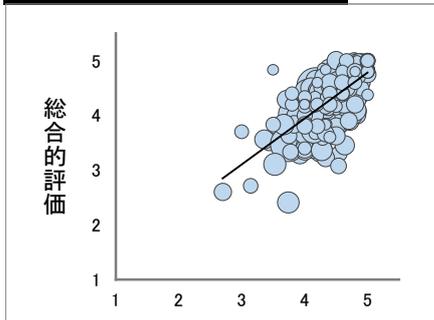


Q4 シラバスに沿った進行

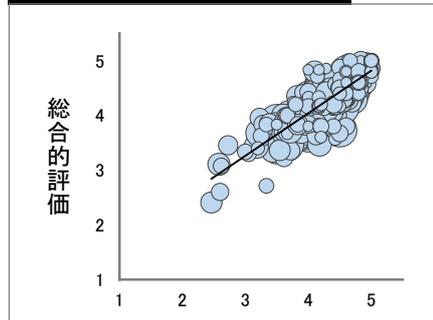
Q5 教員の話し方が明瞭

Q6 説明や指導内容が適切

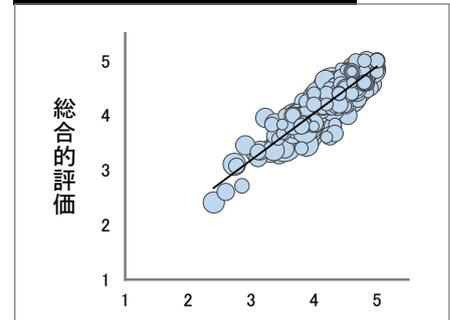
相関係数 0.66**



相関係数 0.84**



相関係数 0.91**

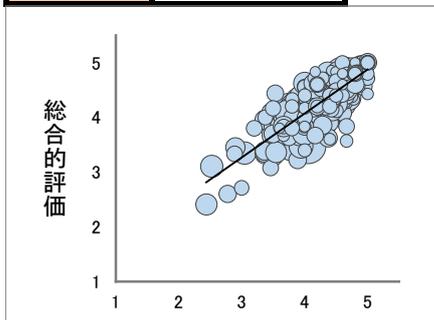


Q7 授業資料が適切

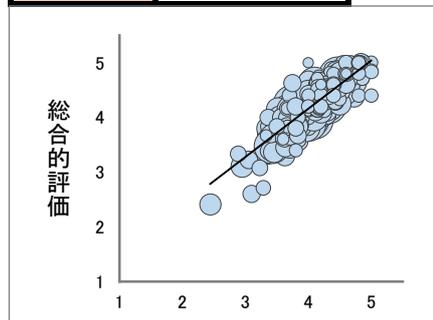
Q8 内容の理解・習得

Q9 ものの見方や考え方への知識刺激

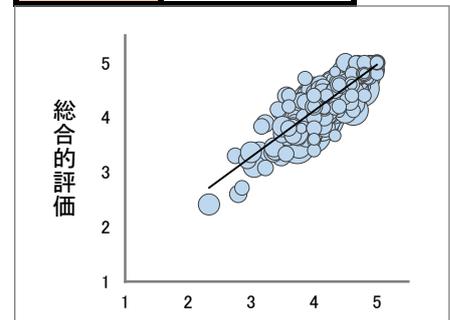
相関係数 0.82**



相関係数 0.87**



相関係数 0.85**

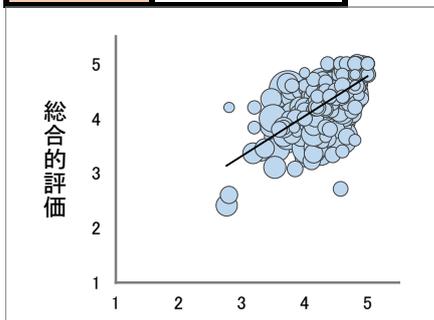


Q10 しっかりした授業運営

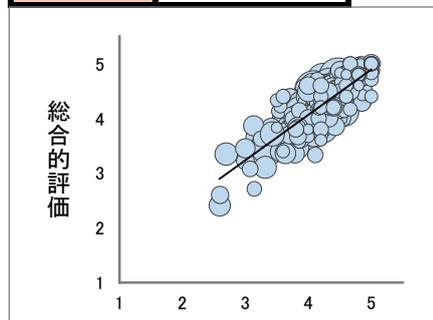
Q11 質問しやすい環境や雰囲気

Q12 学生の人格やプライバシーへの配慮

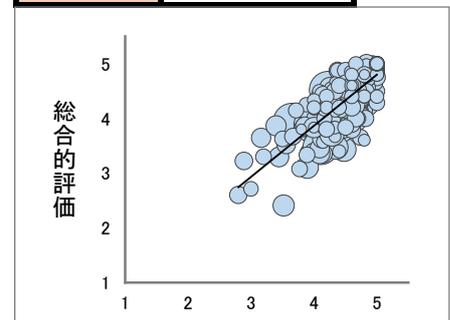
相関係数 0.65**



相関係数 0.84**

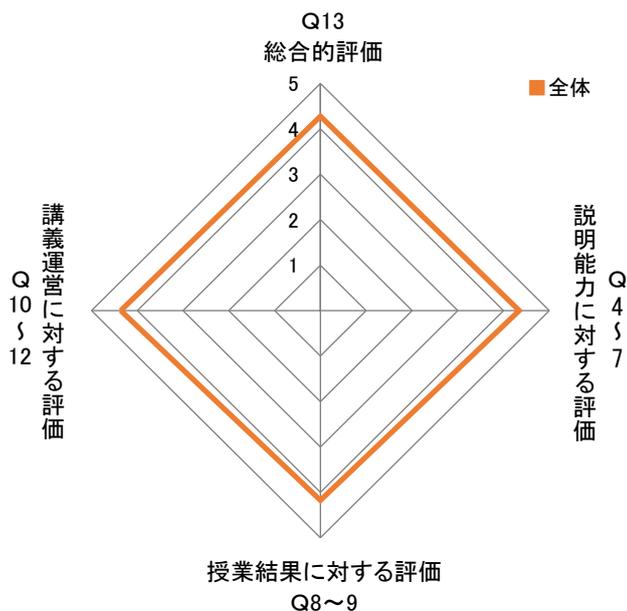


相関係数 0.76**

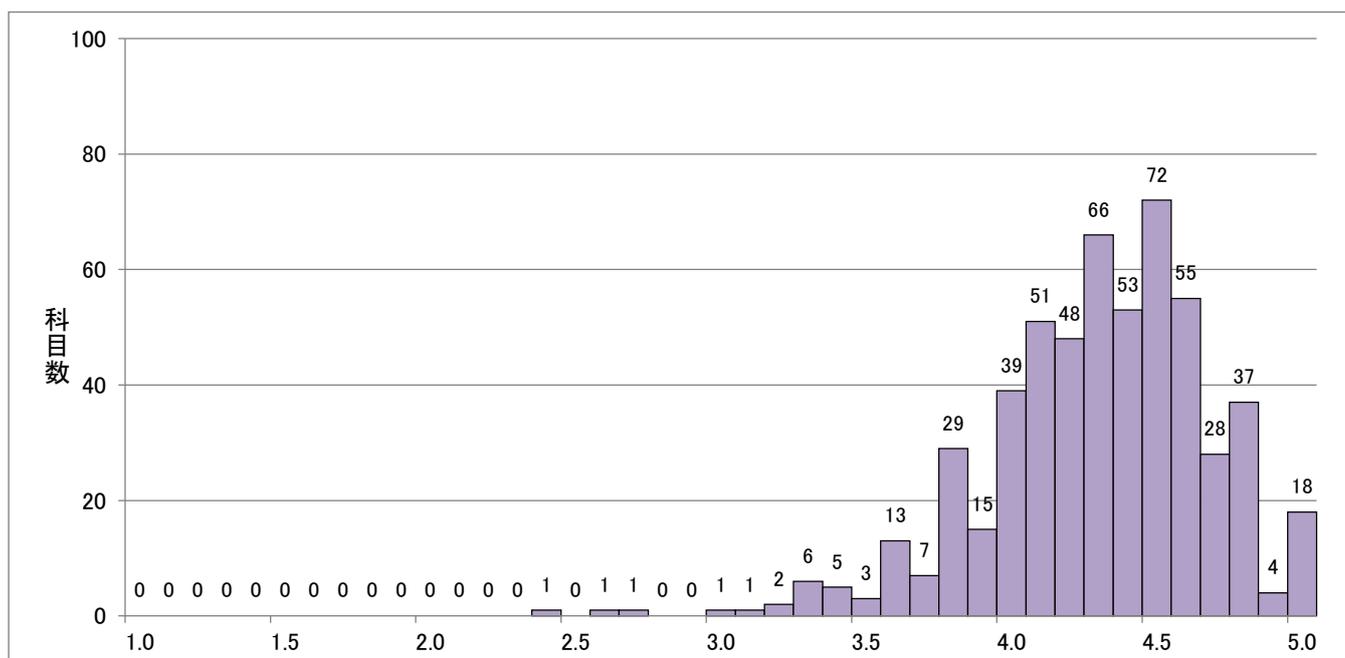


区分	大学全体	実施科目数	837	履修者数	21,925	回答者数	10,360
----	------	-------	-----	------	--------	------	--------

設問区分別 平均値



総合的評価(Q13) 回答分布



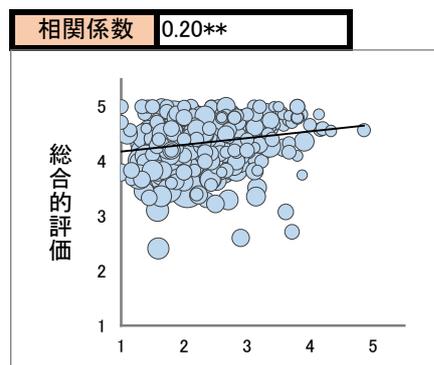
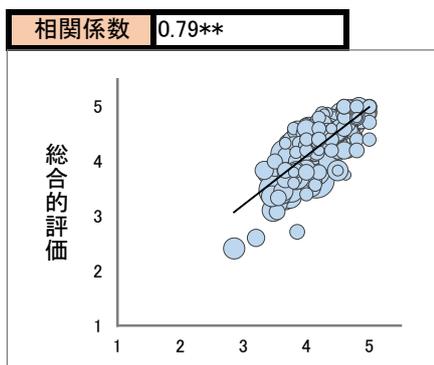
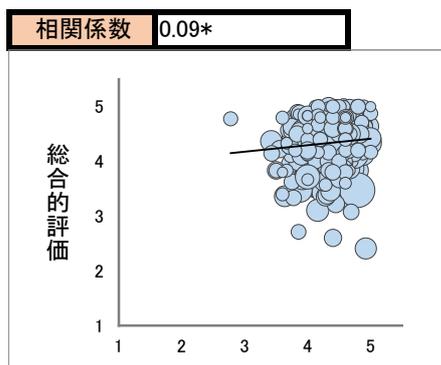
区分	学部全体	実施科目数	824	履修者数	21,908	回答者数	10,349
----	------	-------	-----	------	--------	------	--------

総合的評価(Q13)と各設問(Q1~Q12)との相関

Q1 授業への出席

Q2 積極的な参加

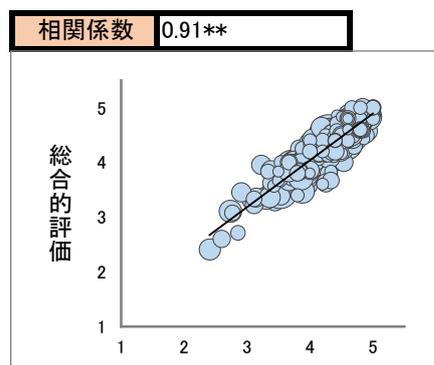
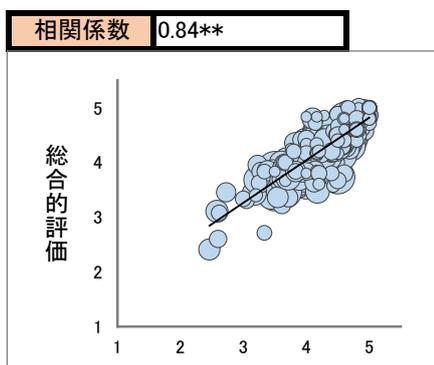
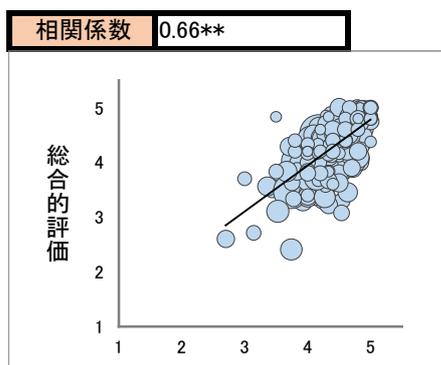
Q3 一週間の平均授業外学習時間



Q4 シラバスに沿った進行

Q5 教員の話し方が明瞭

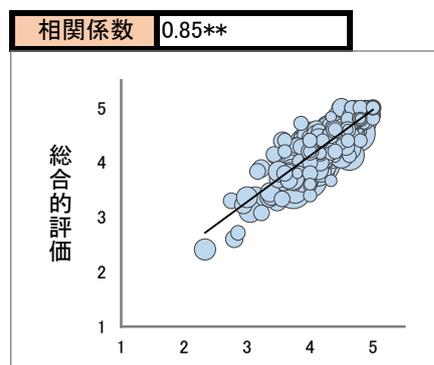
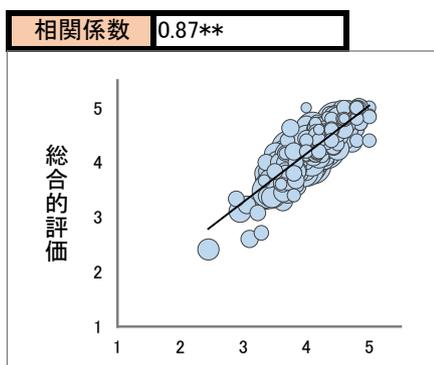
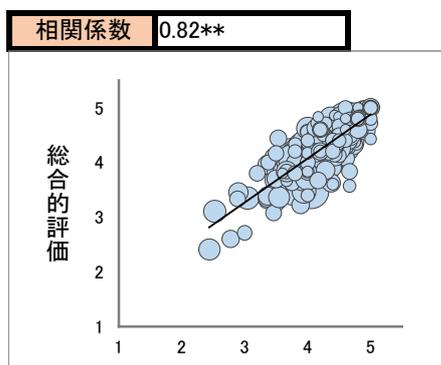
Q6 説明や指導内容が適切



Q7 授業資料が適切

Q8 内容の理解・習得

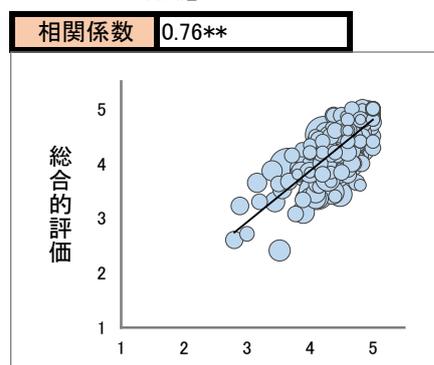
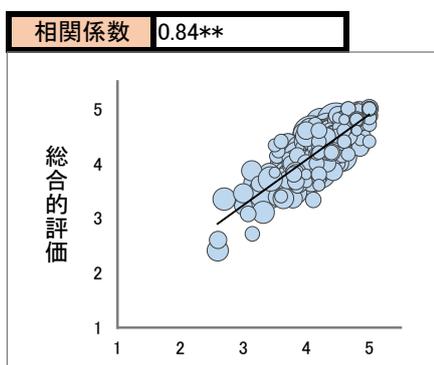
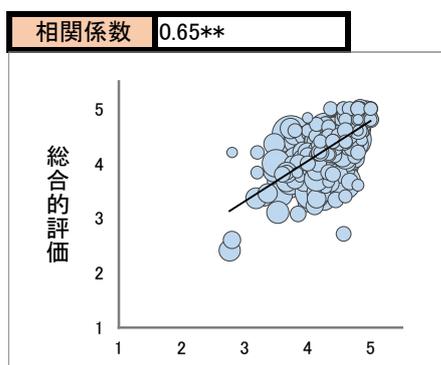
Q9 ものの見方や考え方への知識刺激



Q10 しっかりした授業運営

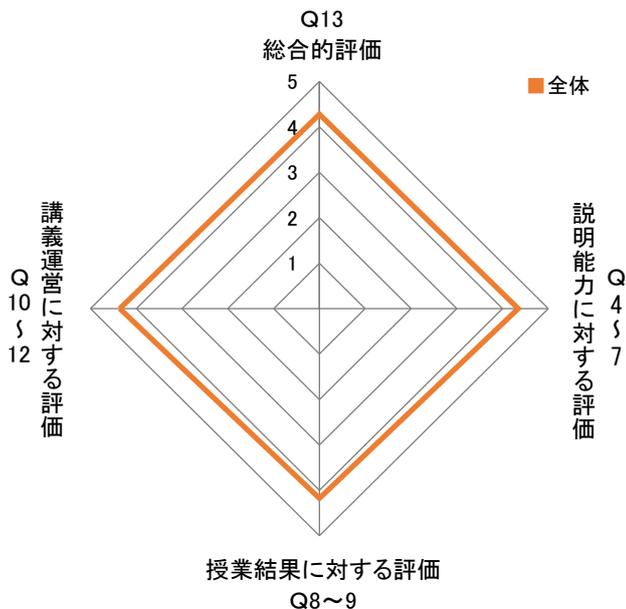
Q11 質問しやすい環境や雰囲気

Q12 学生の人格やプライバシーへの配慮

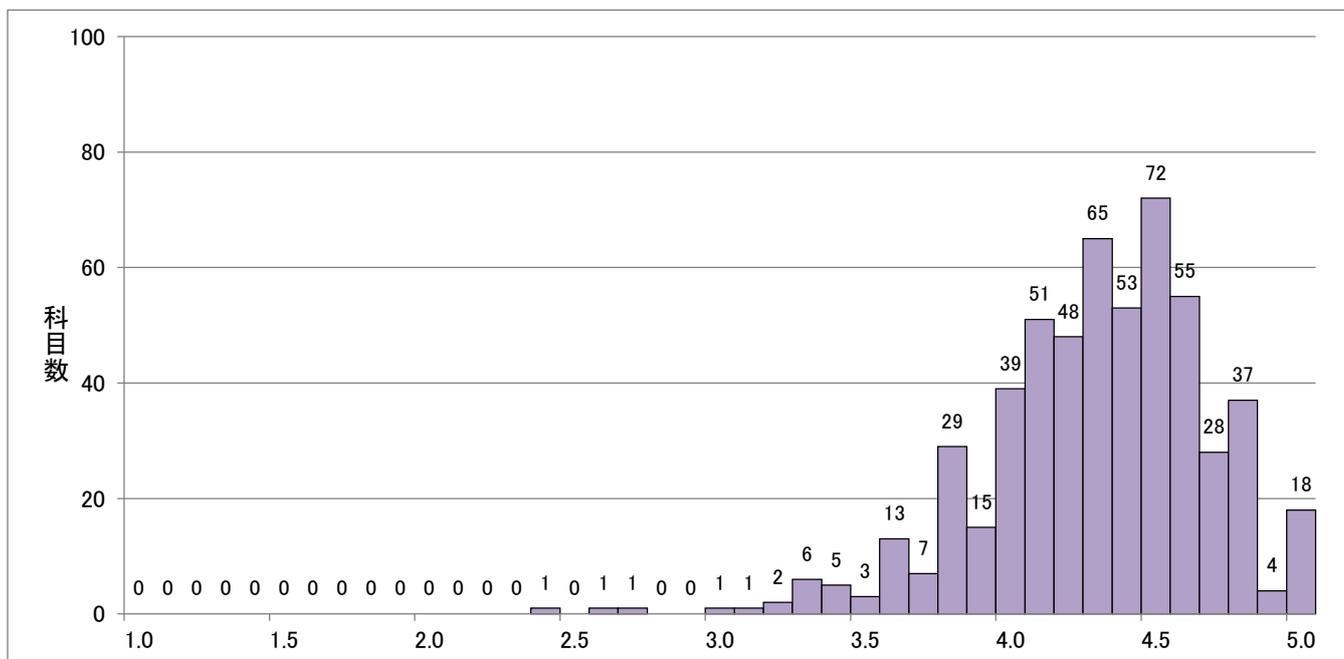


区分	学部全体	実施科目数	824	履修者数	21,908	回答者数	10,349
----	------	-------	-----	------	--------	------	--------

設問区分別 平均値



総合的評価(Q13) 回答分布

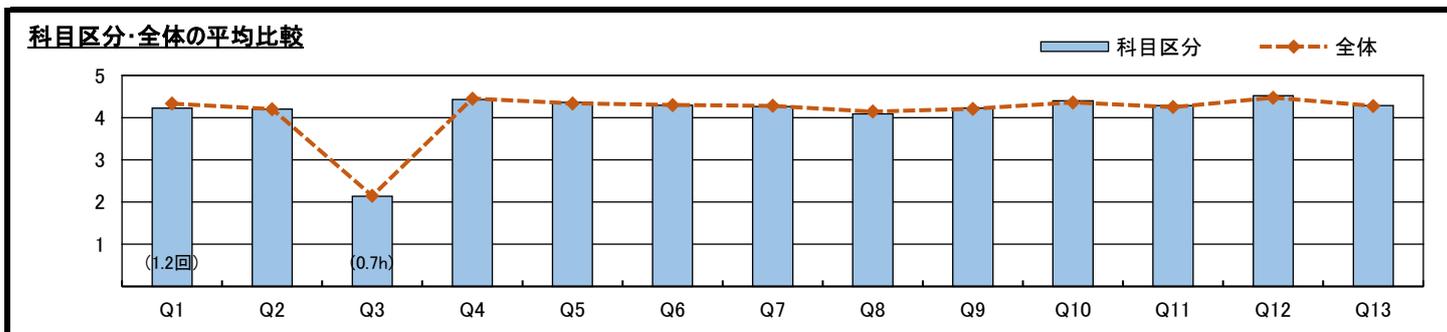


科目区分	文学部	実施科目数	262	履修者数	5,978	回答者数	2,682
------	-----	-------	-----	------	-------	------	-------

注: 参考値扱いとなる科目は、母集団から除外して集計(「実施科目数」は参考値扱いとなる科目も含まれます)

I. 学生の所属区分、学年							
所属区分	文学部	社会学部	教育学部	国際学部	大学院	その他	
回答者数	2,492	91	31	33	16	19	
人数比	92.9%	3.4%	1.2%	1.2%	0.6%	0.7%	
学年	1年	2年	3年	4年	修士	博士後期	その他
回答者数	798	898	765	185	16	0	20
人数比	29.8%	33.5%	28.5%	6.9%	0.6%	0.0%	0.7%

この科目区分の総合的評価(Q13) : 4.28



注: 帯グラフの色は左から5,4,3,2,1で表示

No.	設問文	全体	科目区分	設問別回答分布	設問区分平均				
II. あなた自身の授業への取り組みについて				← と思う →	→ と思わない →				
Q1	授業への出席	1.0	1.2	← 欠席なし →	← 7回以上 →				
				42.4%	40.2%	15.4%	1.7%	0.4%	
Q2	積極的な参加	4.20	4.20	43.3%	39.4%	13.0%	3.0%	1.3%	
Q3	一週間の平均授業外学習時間	0.7	0.7	← 3時間以上 →	← まったくやっていない →				
				5.6%	6.8%	19.6%	31.8%	36.3%	
III. 授業内容や担当教員の授業運営について				← と思う →	→ と思わない →				
Q4	シラバスに沿った進行	4.45	4.43	58.1%	29.9%	9.7%	1.6%	0.8%	4.34
Q5	教員の話し方が明瞭	4.34	4.36	56.8%	28.6%	9.7%	3.5%	1.4%	
Q6	説明や指導内容が適切	4.30	4.29	52.2%	30.9%	11.9%	3.8%	1.2%	
Q7	授業資料が適切	4.28	4.26	51.3%	30.5%	13.0%	3.3%	1.9%	
Q8	内容の理解・習得	4.14	4.09	37.8%	40.0%	16.7%	4.1%	1.4%	4.16
Q9	ものの見方や考え方への知的刺激	4.21	4.23	47.5%	33.4%	14.6%	3.2%	1.3%	
Q10	しっかりした授業運営	4.36	4.40	58.1%	27.9%	11.3%	1.7%	1.0%	4.40
Q11	質問しやすい環境や雰囲気	4.25	4.28	52.4%	29.2%	14.3%	2.8%	1.4%	
Q12	学生の人格やプライバシーへの配慮	4.47	4.52	64.7%	24.7%	9.1%	1.0%	0.5%	
IV. 総合的評価				← と思う →	→ と思わない →				
Q13	授業の有益度・満足度	4.28	4.28	50.3%	33.8%	11.1%	3.5%	1.2%	

科目区分 文学部

実施科目数

262

履修者数

5,978

回答者数

2,682

総合的評価(Q13)と各設問(Q1～Q12)との相関

Q1 授業への出席

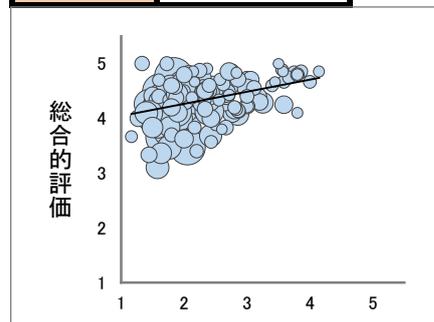
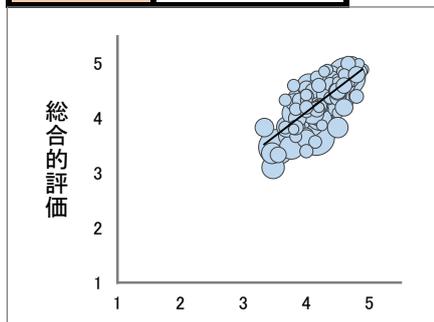
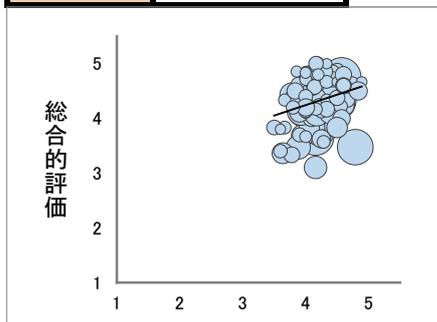
Q2 積極的な参加

Q3 一週間の平均授業外学習時間

相関係数 0.27**

相関係数 0.76**

相関係数 0.39**



Q4 シラバスに沿った進行

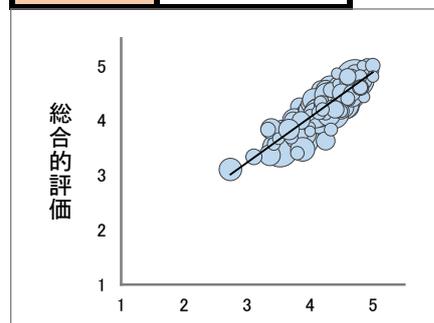
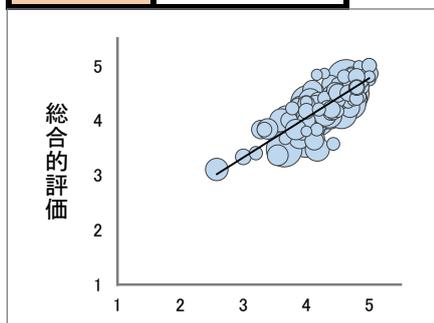
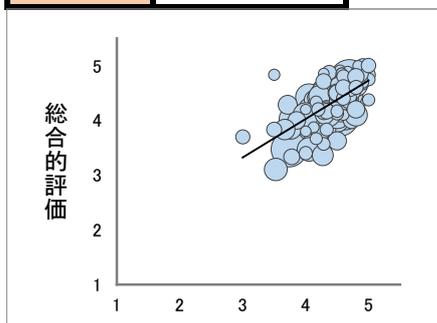
Q5 教員の話し方が明瞭

Q6 説明や指導内容が適切

相関係数 0.62**

相関係数 0.82**

相関係数 0.88**



Q7 授業資料が適切

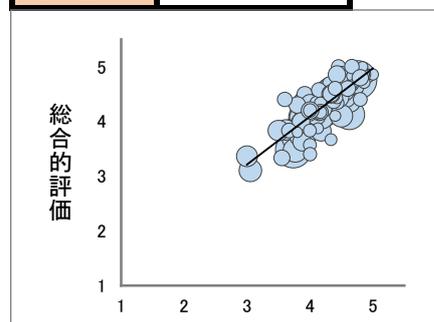
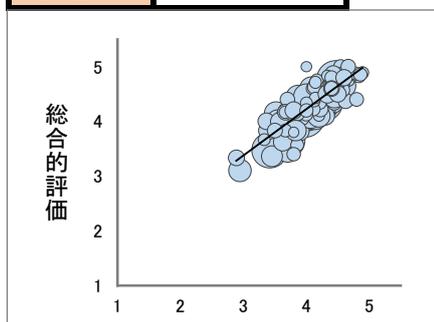
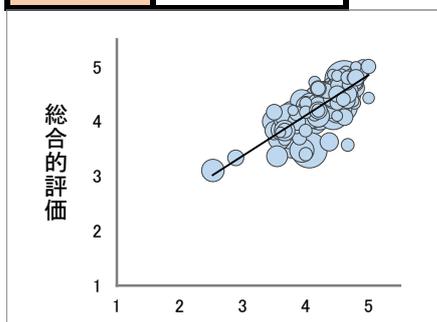
Q8 内容の理解・習得

Q9 ものの見方や考え方への知識刺激

相関係数 0.79**

相関係数 0.83**

相関係数 0.83**



Q10 しっかりした授業運営

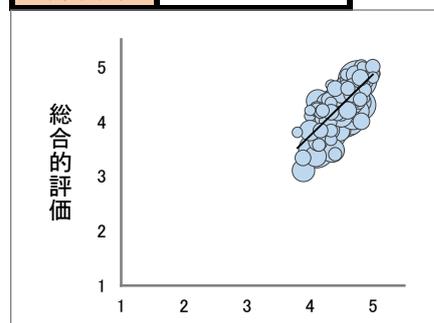
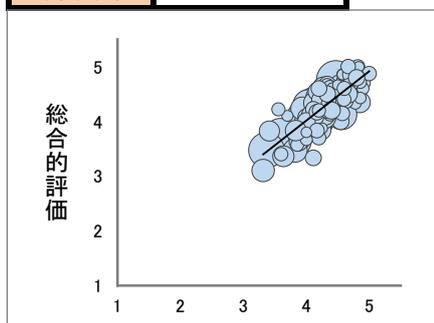
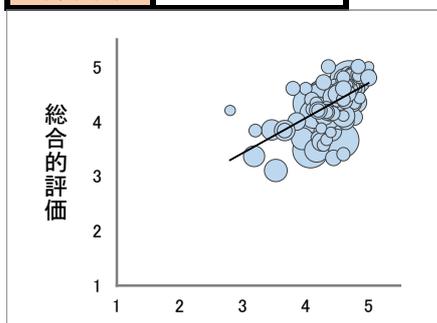
Q11 質問しやすい環境や雰囲気

Q12 学生の人格やプライバシーへの配慮

相関係数 0.59**

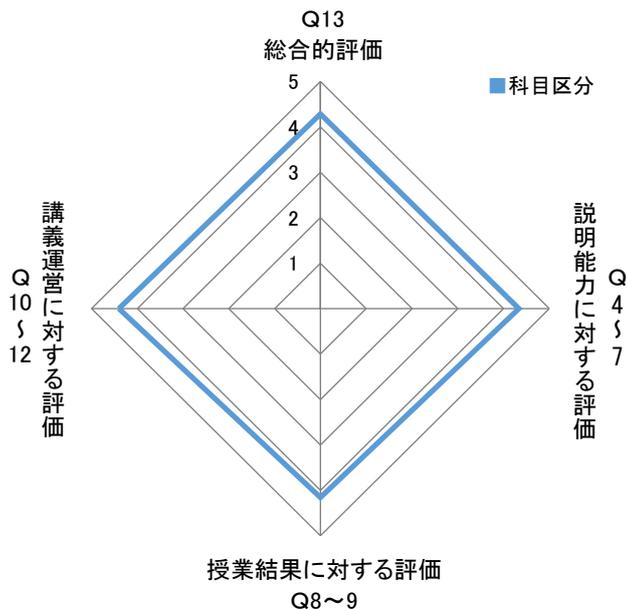
相関係数 0.80**

相関係数 0.73**

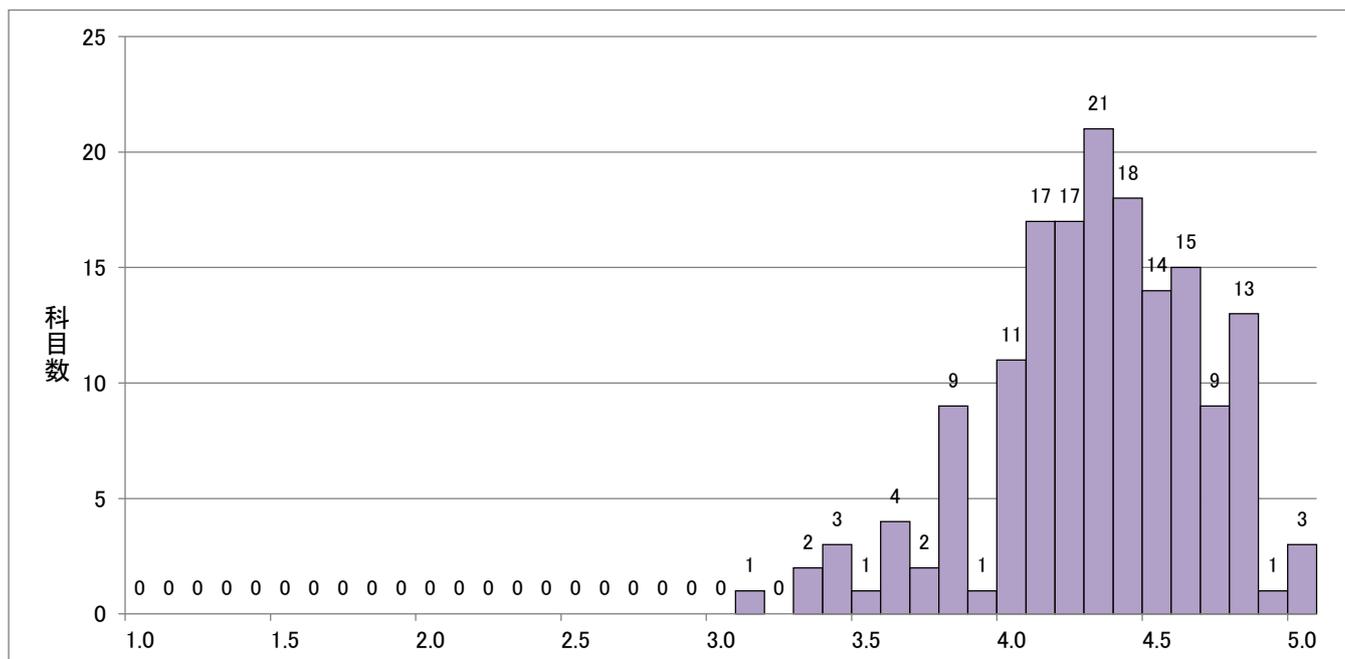


科目区分	文学部	実施科目数	262	履修者数	5,978	回答者数	2,682
------	-----	-------	-----	------	-------	------	-------

設問区分別 平均値



総合的評価(Q13) 回答分布

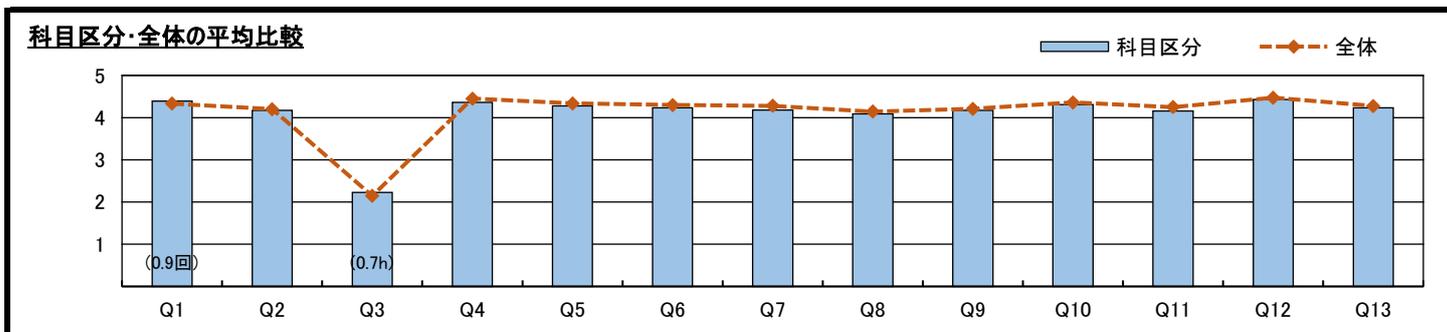


科目区分	社会学部	実施科目数	117	履修者数	3,694	回答者数	1,646
------	------	-------	-----	------	-------	------	-------

注: 参考値扱いとなる科目は、母集団から除外して集計(「実施科目数」は参考値扱いとなる科目も含まれます)

I. 学生の所属区分、学年							
所属区分	文学部	社会学部	教育学部	国際学部	大学院	その他	
回答者数	55	1,583	3	5	0	0	
人数比	3.3%	96.2%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	
学年	1年	2年	3年	4年	修士	博士後期	その他
回答者数	766	558	260	62	0	0	0
人数比	46.5%	33.9%	15.8%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%

この科目区分の総合的評価(Q13) : 4.24



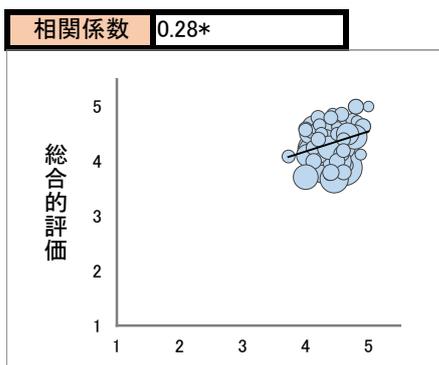
注: 帯グラフの色は左から5,4,3,2,1で表示

No.	設問文	全体	科目区分	設問別回答分布	設問区分平均				
II. あなた自身の授業への取り組みについて				← と思う	→ と思わない				
Q1	授業への出席	1.0	0.9	← 欠席なし	7回以上 →				
				49.9%	39.9%	0.4%	9.6%	0.2%	
Q2	積極的な参加	4.20	4.17	39.1%	43.4%	2.9%	13.9%	0.8%	
Q3	一週間の平均授業外学習時間	0.7	0.7	← 3時間以上	まったくやっていない				
				6.2%	7.8%	20.0%	34.6%	31.3%	
III. 授業内容や担当教員の授業運営について				← と思う	→ と思わない				
Q4	シラバスに沿った進行	4.45	4.36	51.2%	36.4%	1.3%	10.4%	0.7%	4.26
Q5	教員の話し方が明瞭	4.34	4.28	49.6%	35.6%	3.3%	9.8%	1.7%	
Q6	説明や指導内容が適切	4.30	4.23	45.4%	38.0%	3.3%	12.3%	1.0%	
Q7	授業資料が適切	4.28	4.18	44.2%	38.0%	4.6%	11.5%	1.7%	
Q8	内容の理解・習得	4.14	4.09	34.4%	44.9%	3.3%	16.7%	0.7%	4.13
Q9	ものの見方や考え方への知的刺激	4.21	4.18	42.0%	39.6%	3.6%	13.6%	1.2%	
Q10	しっかりした授業運営	4.36	4.31	50.5%	34.3%	2.7%	11.4%	1.0%	4.30
Q11	質問しやすい環境や雰囲気	4.25	4.16	42.8%	36.4%	4.3%	15.7%	0.9%	
Q12	学生の人格やプライバシーへの配慮	4.47	4.43	57.8%	30.3%	1.5%	9.6%	0.8%	
IV. 総合的評価				← と思う	→ と思わない				
Q13	授業の有益度・満足度	4.28	4.24	43.9%	40.6%	2.8%	11.5%	1.1%	

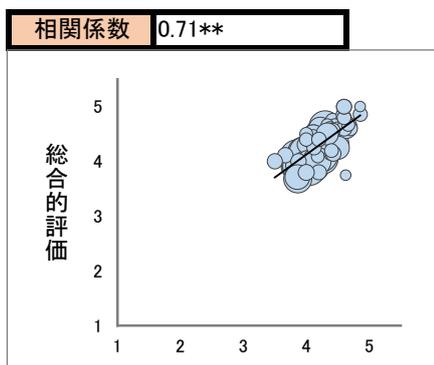
科目区分	社会学部	実施科目数	117	履修者数	3,694	回答者数	1,646
------	------	-------	-----	------	-------	------	-------

総合的評価(Q13)と各設問(Q1~Q12)との相関

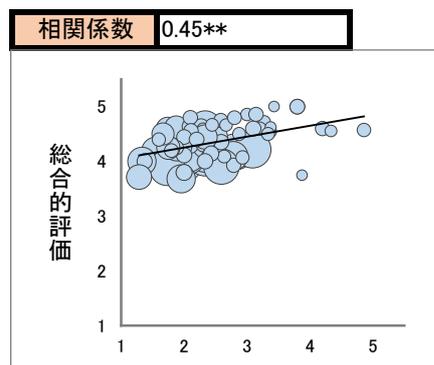
Q1 授業への出席



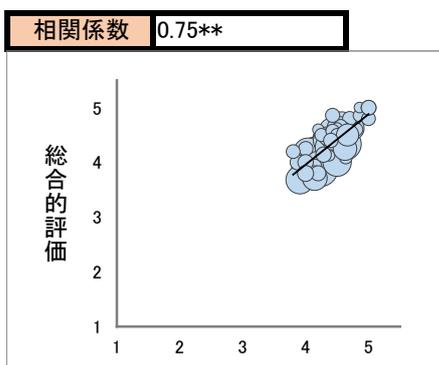
Q2 積極的な参加



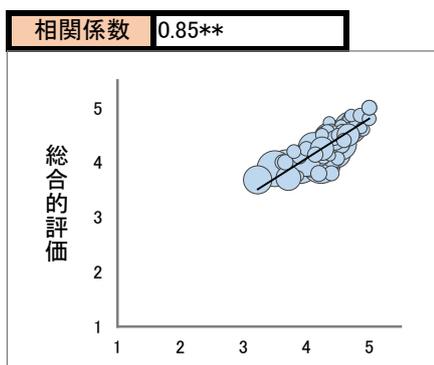
Q3 一週間の平均授業外学習時間



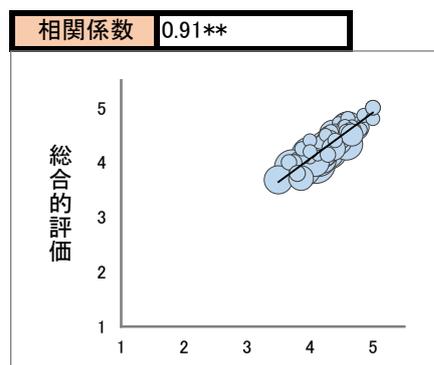
Q4 シラバスに沿った進行



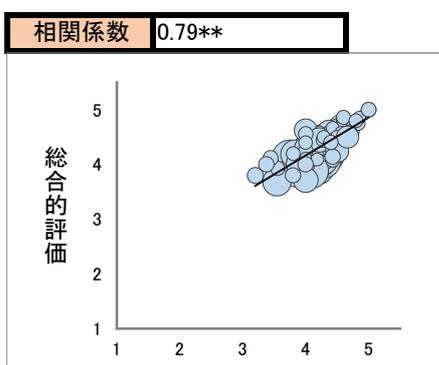
Q5 教員の話し方が明瞭



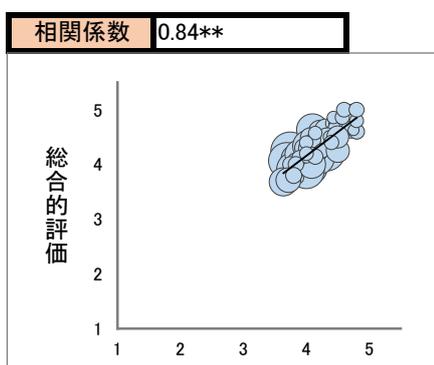
Q6 説明や指導内容が適切



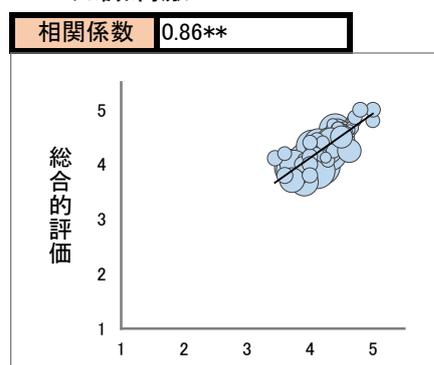
Q7 授業資料が適切



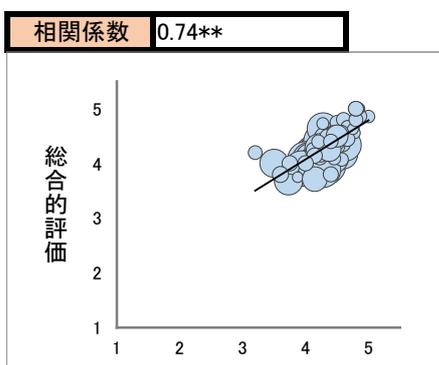
Q8 内容の理解・習得



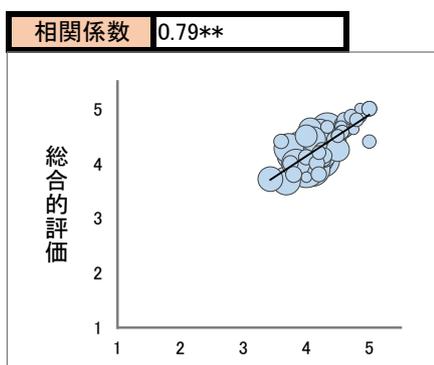
Q9 ものの見方や考え方への知識刺激



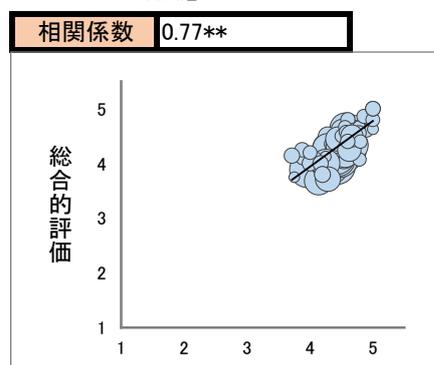
Q10 しっかりした授業運営



Q11 質問しやすい環境や雰囲気

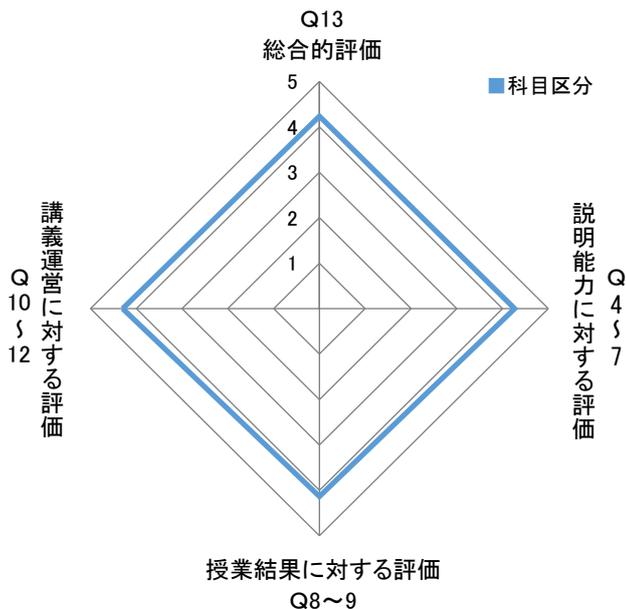


Q12 学生の人格やプライバシーへの配慮

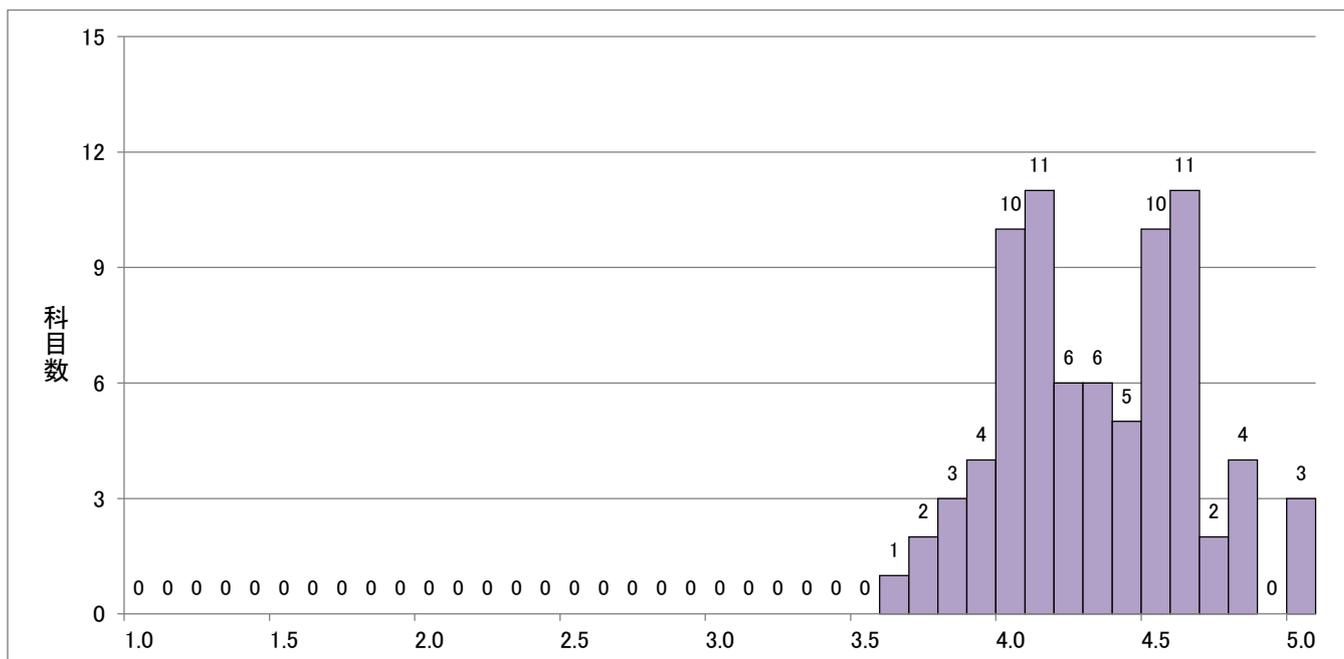


科目区分	社会学部	実施科目数	117	履修者数	3,694	回答者数	1,646
------	------	-------	-----	------	-------	------	-------

設問区分別 平均値



総合的評価(Q13) 回答分布

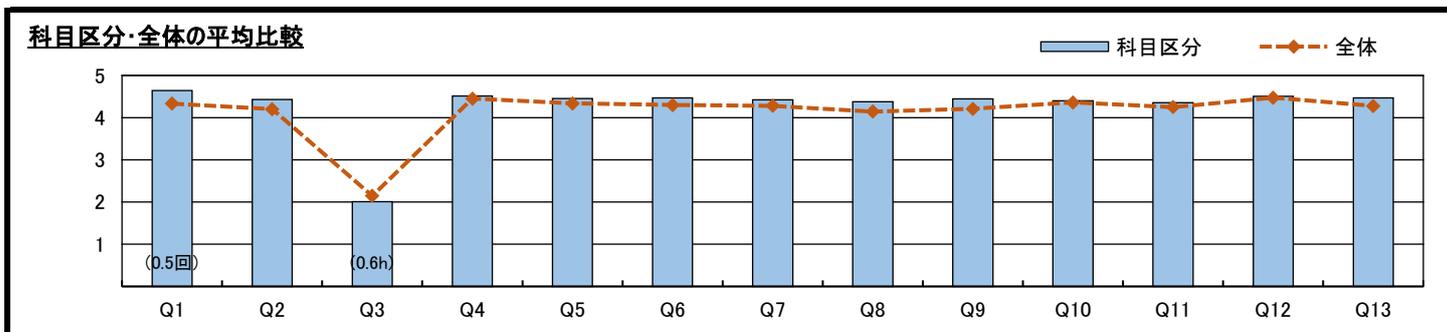


科目区分	教育学部	実施科目数	122	履修者数	2,242	回答者数	1,083
------	------	-------	-----	------	-------	------	-------

注: 参考値扱いとなる科目は、母集団から除外して集計(「実施科目数」は参考値扱いとなる科目も含まれます)

I. 学生の所属区分、学年							
所属区分	文学部	社会学部	教育学部	国際学部	大学院	その他	
回答者数	0	2	1,081	0	0	0	
人数比	0.0%	0.2%	99.8%	0.0%	0.0%	0.0%	
学年	1年	2年	3年	4年	修士	博士後期	その他
回答者数	580	302	185	16	0	0	0
人数比	53.6%	27.9%	17.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%

この科目区分の総合的評価(Q13) : 4.47



注: 帯グラフの色は左から5,4,3,2,1で表示

No.	設問文	全体	科目区分	設問別回答分布					設問区分平均
II. あなた自身の授業への取り組みについて				← と思う →					← と思う →
Q1	授業への出席	1.0	0.5	← 欠席なし →					← 7回以上 →
				68.8%	27.4%	0.3%	3.4%	0.1%	
Q2	積極的な参加	4.20	4.43	57.3%	32.2%	7.3%	2.1%	1.0%	
Q3	一週間の平均授業外学習時間	0.7	0.6	← 3時間以上 →					← まったくやっていない →
				5.9%	5.9%	15.8%	27.9%	44.5%	
III. 授業内容や担当教員の授業運営について				← と思う →					← と思う →
Q4	シラバスに沿った進行	4.45	4.52	63.1%	27.3%	8.1%	1.0%	0.5%	4.46
Q5	教員の話し方が明瞭	4.34	4.45	63.1%	24.9%	7.7%	2.9%	1.5%	
Q6	説明や指導内容が適切	4.30	4.47	62.4%	25.9%	8.6%	2.1%	0.9%	
Q7	授業資料が適切	4.28	4.42	60.3%	26.0%	9.7%	3.2%	0.8%	
Q8	内容の理解・習得	4.14	4.37	53.7%	34.3%	8.5%	2.8%	0.7%	4.41
Q9	ものの見方や考え方への知的刺激	4.21	4.45	60.0%	28.2%	9.0%	2.2%	0.6%	
Q10	しっかりした授業運営	4.36	4.40	60.2%	24.6%	10.9%	3.3%	1.0%	4.42
Q11	質問しやすい環境や雰囲気	4.25	4.35	59.1%	23.5%	12.3%	4.1%	1.1%	
Q12	学生の人格やプライバシーへの配慮	4.47	4.50	65.2%	23.2%	9.2%	1.7%	0.7%	
IV. 総合的評価				← と思う →					← と思う →
Q13	授業の有益度・満足度	4.28	4.47	60.6%	29.7%	6.6%	2.2%	0.9%	

科目区分 教育学部

実施科目数

122

履修者数

2,242

回答者数

1,083

総合的評価(Q13)と各設問(Q1～Q12)との相関

Q1 授業への出席

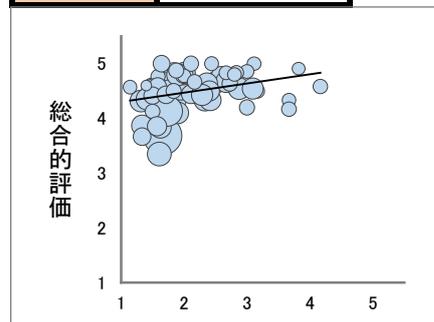
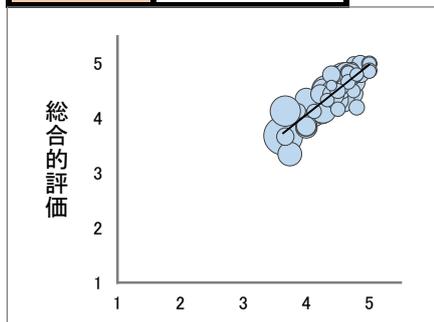
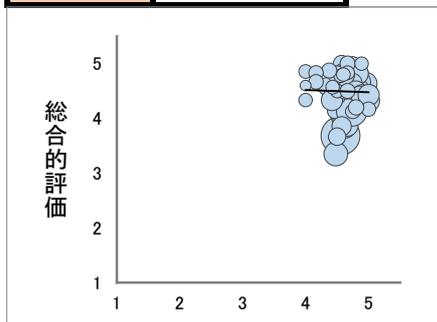
Q2 積極的な参加

Q3 一週間の平均授業外学習時間

相関係数 -0.03

相関係数 0.85**

相関係数 0.32**



Q4 シラバスに沿った進行

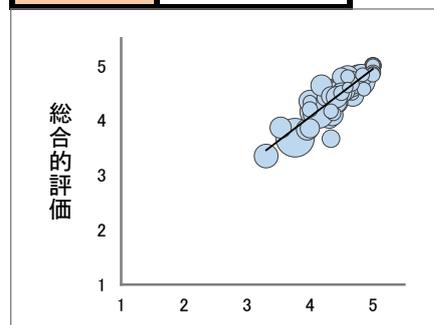
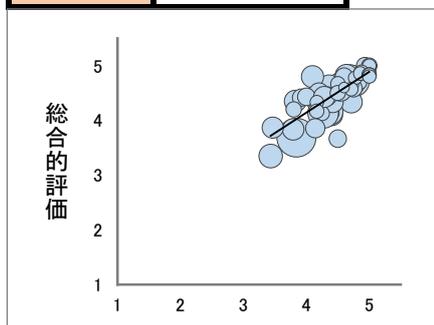
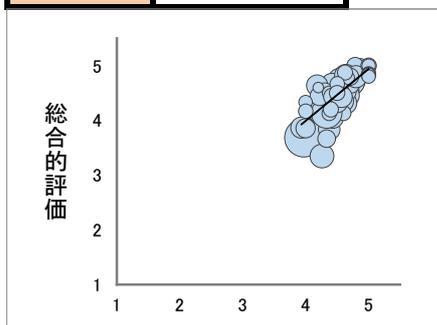
Q5 教員の話し方が明瞭

Q6 説明や指導内容が適切

相関係数 0.73**

相関係数 0.79**

相関係数 0.87**



Q7 授業資料が適切

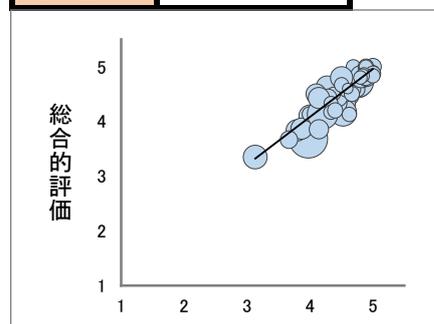
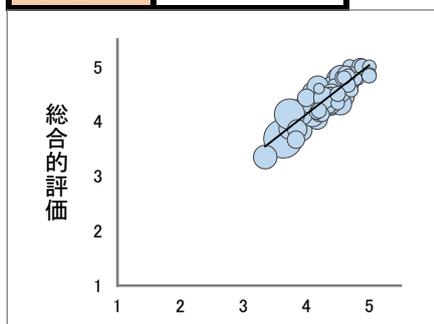
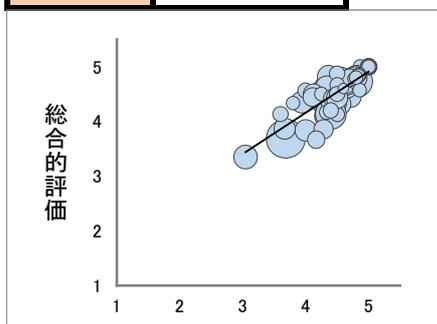
Q8 内容の理解・習得

Q9 ものの見方や考え方への知識刺激

相関係数 0.78**

相関係数 0.89**

相関係数 0.88**



Q10 しっかりした授業運営

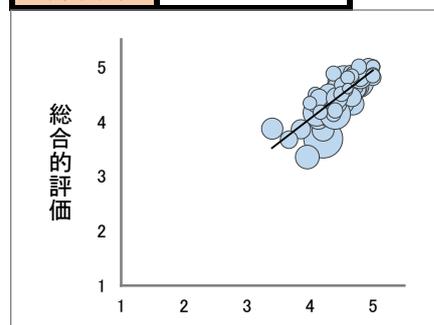
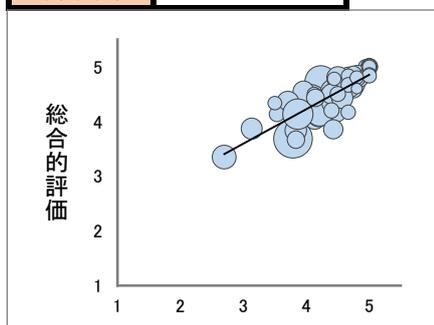
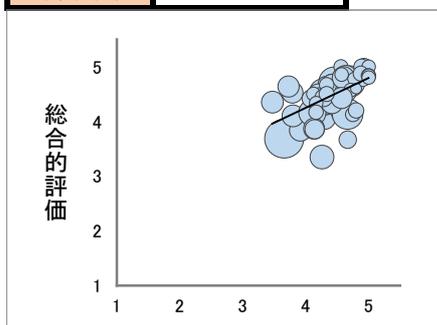
Q11 質問しやすい環境や雰囲気

Q12 学生の人格やプライバシーへの配慮

相関係数 0.54**

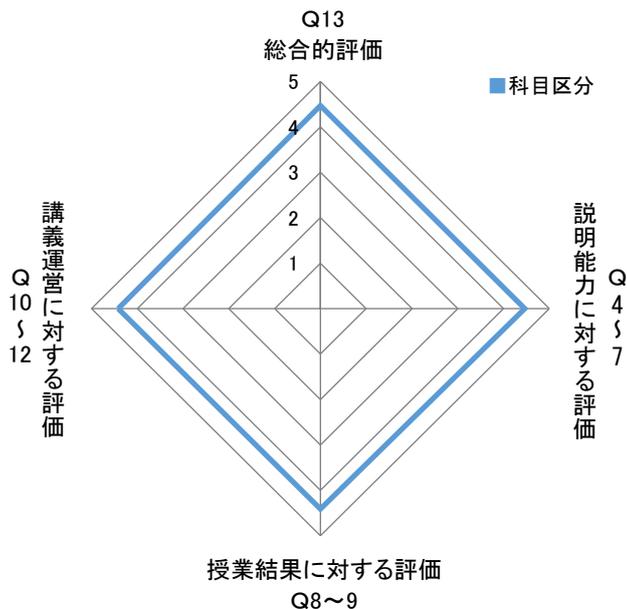
相関係数 0.81**

相関係数 0.81**

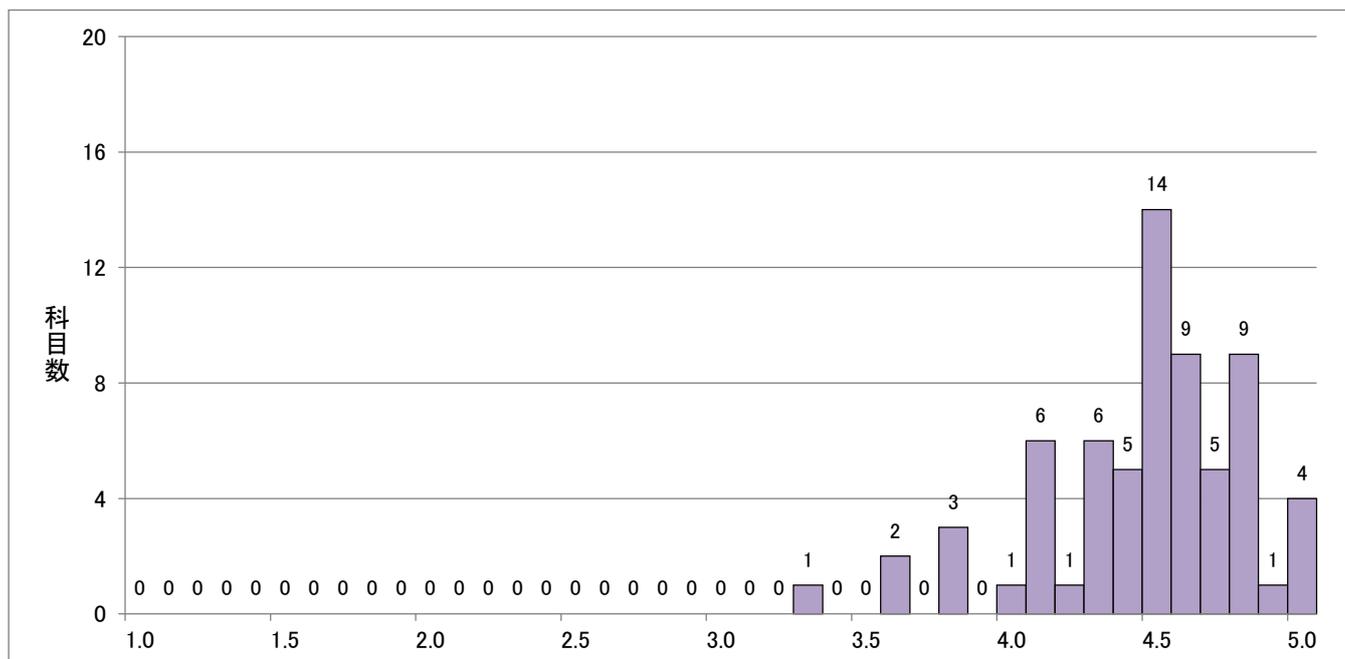


科目区分	教育学部	実施科目数	122	履修者数	2,242	回答者数	1,083
------	------	-------	-----	------	-------	------	-------

設問区分別 平均値



総合的評価(Q13) 回答分布

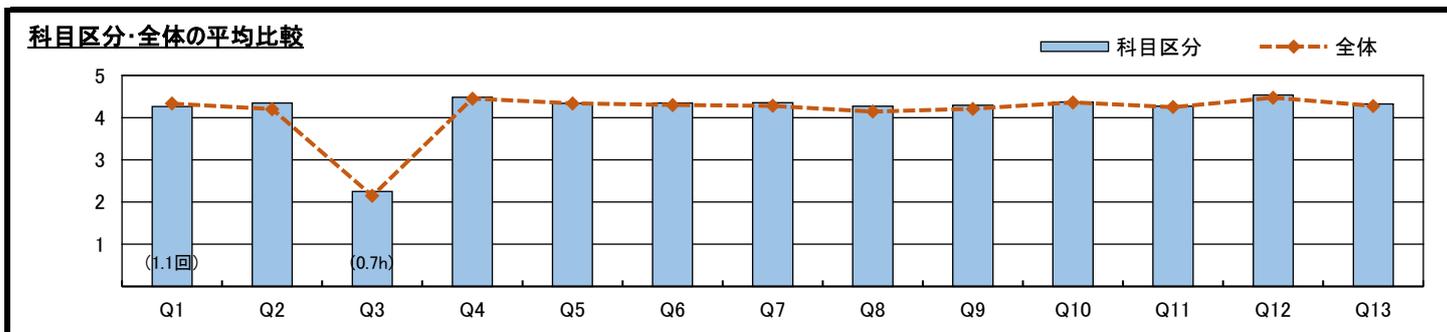


科目区分	国際学部	実施科目数	38	履修者数	952	回答者数	422
------	------	-------	----	------	-----	------	-----

注: 参考値扱いとなる科目は、母集団から除外して集計(「実施科目数」は参考値扱いとなる科目も含まれます)

I. 学生の所属区分、学年							
所属区分	文学部	社会学部	教育学部	国際学部	大学院	その他	
回答者数	21	24	2	375	0	0	
人数比	5.0%	5.7%	0.5%	88.9%	0.0%	0.0%	
学年	1年	2年	3年	4年	修士	博士後期	その他
回答者数	247	174	0	1	0	0	0
人数比	58.5%	41.2%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%

この科目区分の総合的評価(Q13) : 4.33



注: 帯グラフの色は左から5,4,3,2,1で表示

No.	設問文	全体	科目区分	設問別回答分布	設問区分平均
II. あなた自身の授業への取り組みについて				← そう思う	そう思わない →
Q1	授業への出席	1.0	1.1	← 欠席なし 7回以上 → 38.6% 50.2% 10.0% 0.9% 0.2%	
Q2	積極的な参加	4.20	4.35	55.7% 27.7% 12.8% 3.1% 0.7%	
Q3	一週間の平均授業外学習時間	0.7	0.7	← 3時間以上 まったくやっていない → 8.8% 5.7% 18.2% 36.3% 31.0%	
III. 授業内容や担当教員の授業運営について				← そう思う	そう思わない →
Q4	シラバスに沿った進行	4.45	4.49	66.1% 22.0% 8.5% 0.9% 2.4%	4.38
Q5	教員の話し方が明瞭	4.34	4.34	62.1% 21.9% 8.1% 3.8% 4.0%	
Q6	説明や指導内容が適切	4.30	4.35	59.7% 23.2% 10.2% 5.7% 1.2%	
Q7	授業資料が適切	4.28	4.35	60.7% 22.2% 11.6% 2.7% 2.9%	
Q8	内容の理解・習得	4.14	4.27	52.4% 29.4% 12.1% 5.0% 1.2%	4.28
Q9	ものの見方や考え方への知的刺激	4.21	4.29	56.4% 25.6% 10.7% 5.5% 1.9%	
Q10	しっかりした授業運営	4.36	4.37	61.4% 22.7% 9.5% 4.5% 1.9%	4.39
Q11	質問しやすい環境や雰囲気	4.25	4.27	57.3% 22.3% 13.3% 4.7% 2.4%	
Q12	学生の人格やプライバシーへの配慮	4.47	4.54	70.4% 18.0% 8.5% 1.2% 1.9%	
IV. 総合的評価				← そう思う	そう思わない →
Q13	授業の有益度・満足度	4.28	4.33	58.1% 24.9% 10.7% 4.5% 1.9%	

科目区分 国際学部

実施科目数

38

履修者数

952

回答者数

422

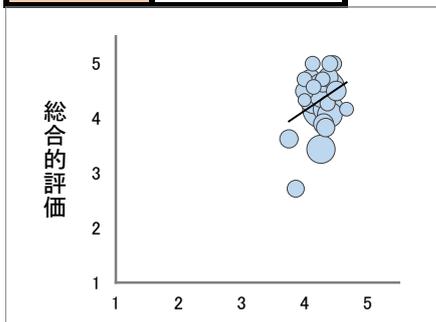
総合的評価(Q13)と各設問(Q1～Q12)との相関

Q1 授業への出席

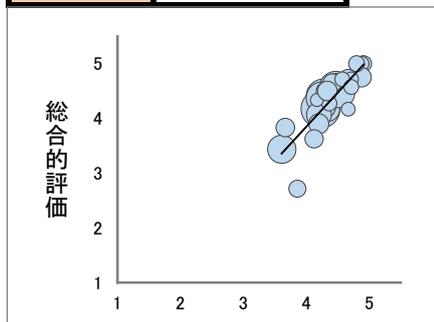
Q2 積極的な参加

Q3 一週間の平均授業外学習時間

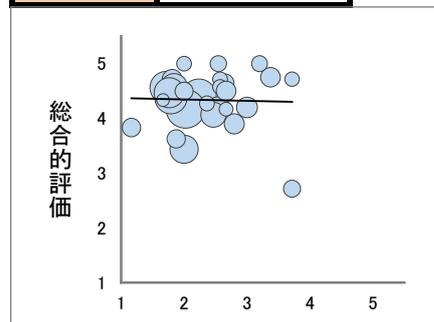
相関係数 0.31



相関係数 0.83**



相関係数 -0.03

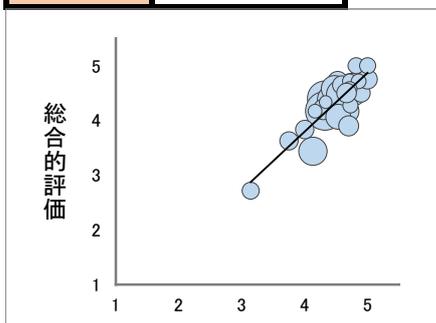


Q4 シラバスに沿った進行

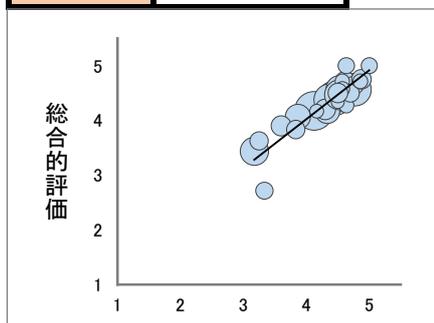
Q5 教員の話し方が明瞭

Q6 説明や指導内容が適切

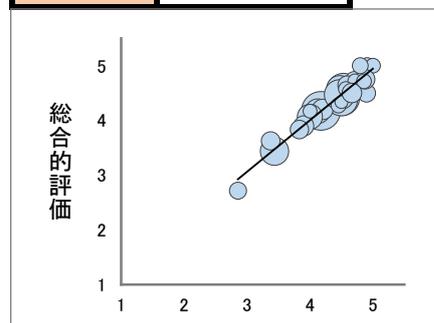
相関係数 0.87**



相関係数 0.91**



相関係数 0.97**

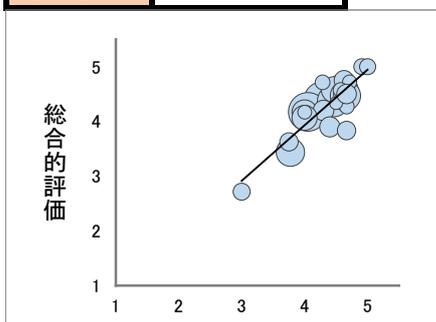


Q7 授業資料が適切

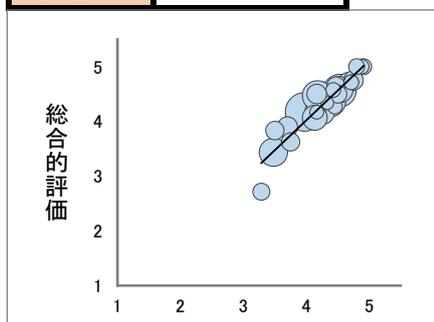
Q8 内容の理解・習得

Q9 ものの見方や考え方への知識刺激

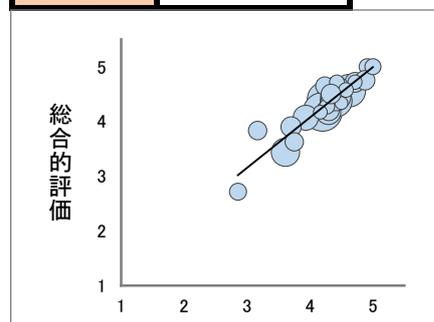
相関係数 0.87**



相関係数 0.94**



相関係数 0.93**

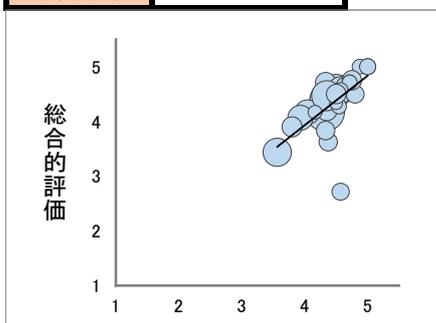


Q10 しっかりした授業運営

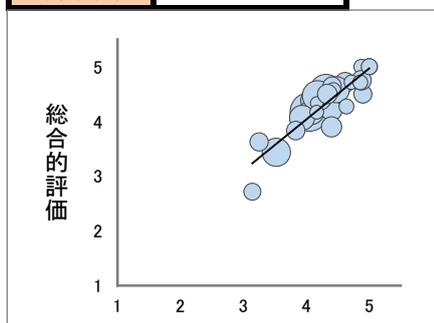
Q11 質問しやすい環境や雰囲気

Q12 学生の人格やプライバシーへの配慮

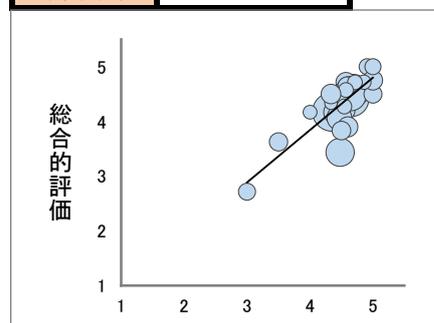
相関係数 0.60**



相関係数 0.90**

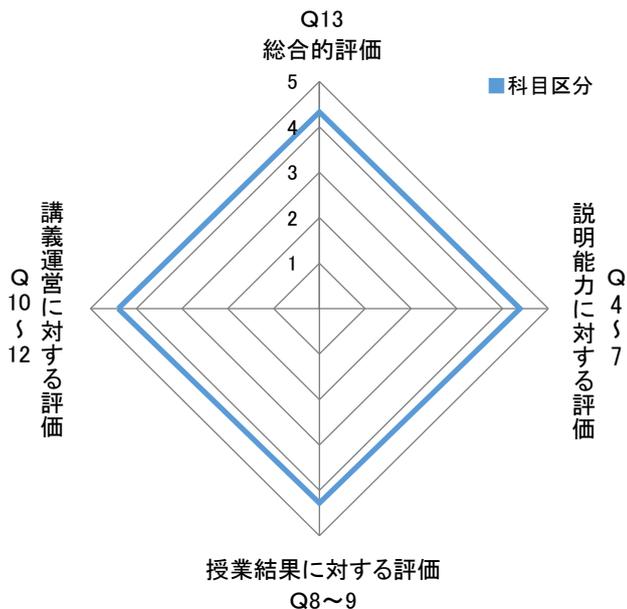


相関係数 0.82**

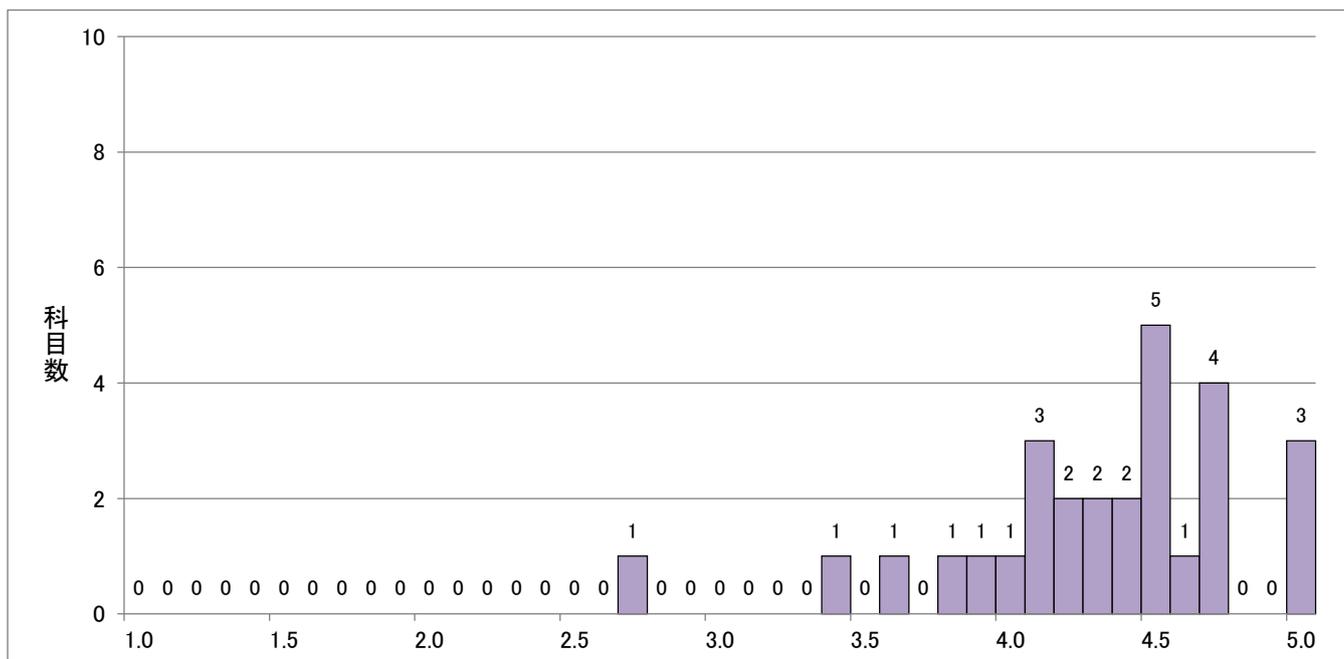


科目区分	国際学部	実施科目数	38	履修者数	952	回答者数	422
------	------	-------	----	------	-----	------	-----

設問区分別 平均値



総合的評価(Q13) 回答分布

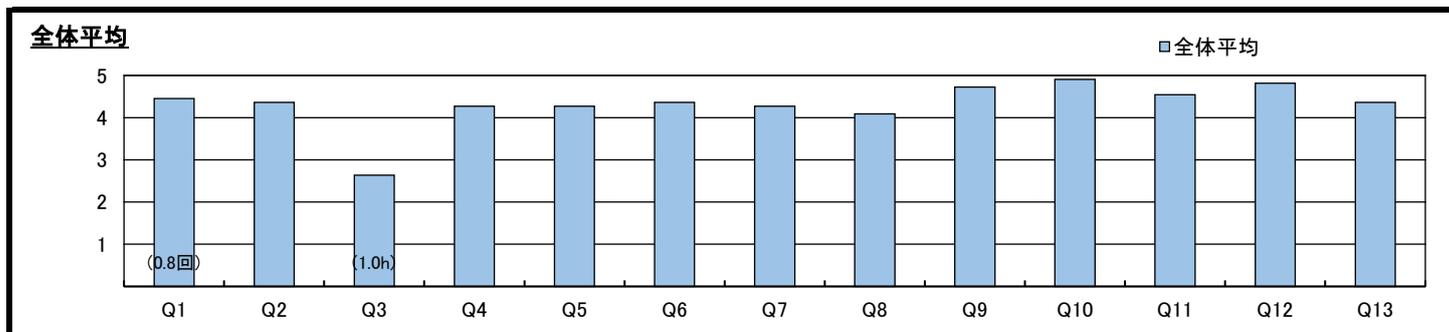


区分	大学院全体	実施科目数	13	履修者数	17	回答者数	11
----	-------	-------	----	------	----	------	----

注: 参考値扱いとなる科目は、母集団から除外して集計(「実施科目数」は参考値扱いとなる科目も含まれます)

I. 学生の所属区分、学年							
所属区分	文学部	社会学部	教育学部	国際学部	大学院	その他	
回答者数	0	0	0	0	11	0	
人数比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	
学年	1年	2年	3年	4年	修士	博士後期	その他
回答者数	0	0	0	0	6	5	0
人数比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	54.5%	45.5%	0.0%

大学院全体の総合的評価(Q13) : 4.36



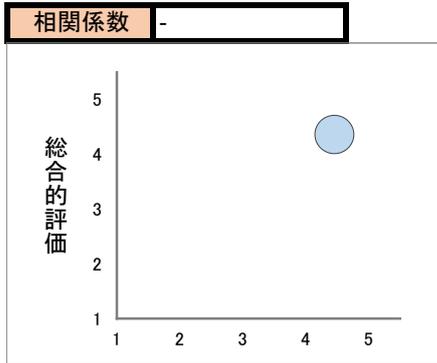
注: 帯グラフの色は左から5,4,3,2,1で表示

No.	設問文	全体	設問別回答分布			設問区分平均
II. あなた自身の授業への取り組みについて			← 思う →			
Q1	授業への出席	0.8	← 欠席なし →			
			← 欠席(回) →			
Q2	積極的な参加	4.36	← 7回以上 →			
Q3	一週間の平均授業外学習時間	1.0	← 3時間以上 →			
			← まったくやっていない →			
III. 授業内容や担当教員の授業運営について			← 思う →			
Q4	シラバスに沿った進行	4.27	← 思う →			4.30
Q5	教員の話し方が明瞭	4.27	← 思う →			
Q6	説明や指導内容が適切	4.36	← 思う →			
Q7	授業資料が適切	4.27	← 思う →			
Q8	内容の理解・習得	4.09	← 思う →			4.41
Q9	ものの見方や考え方への知的刺激	4.73	← 思う →			
Q10	しっかりした授業運営	4.91	← 思う →			4.76
Q11	質問しやすい環境や雰囲気	4.55	← 思う →			
Q12	学生の人格やプライバシーへの配慮	4.82	← 思う →			
IV. 総合的評価			← 思う →			
Q13	授業の有益度・満足度	4.36	← 思う →			

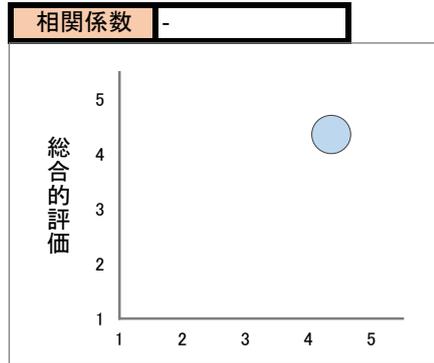
区分	大学院全体	実施科目数	13	履修者数	17	回答者数	11
----	-------	-------	----	------	----	------	----

総合的評価(Q13)と各設問(Q1～Q12)との相関

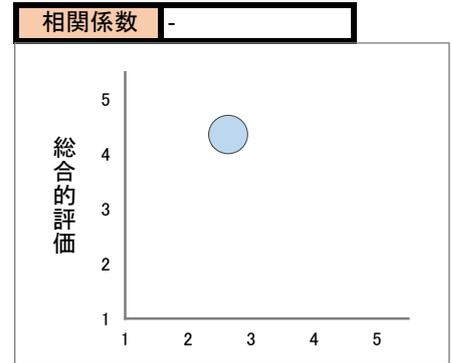
Q1 授業への出席



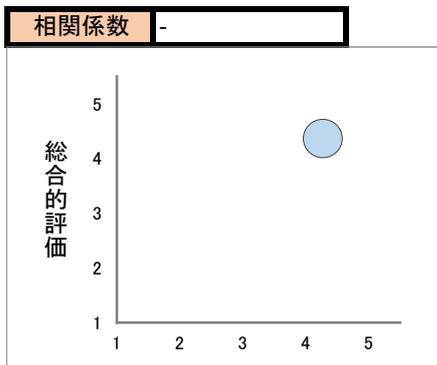
Q2 積極的な参加



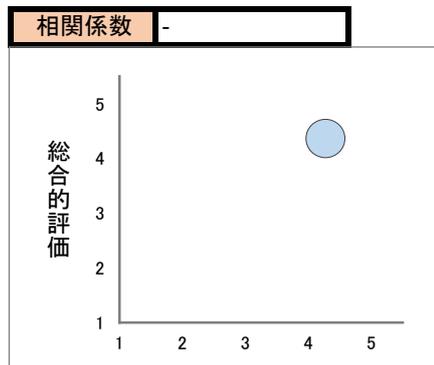
Q3 一週間の平均授業外学習時間



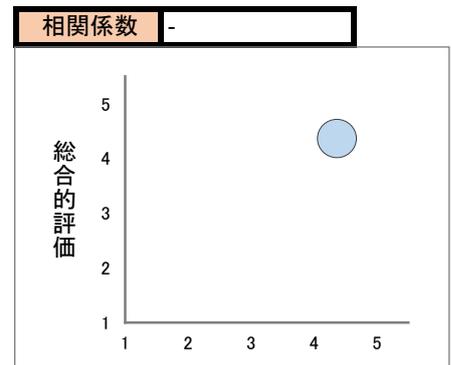
Q4 シラバスに沿った進行



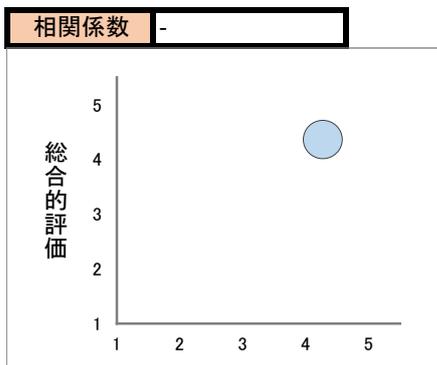
Q5 教員の話し方が明瞭



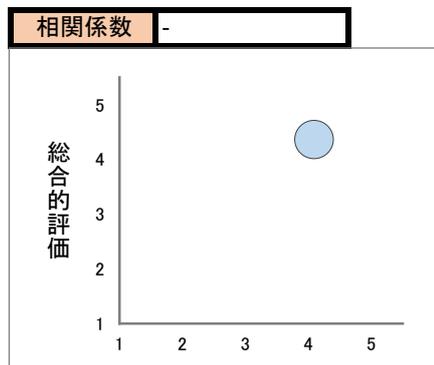
Q6 説明や指導内容が適切



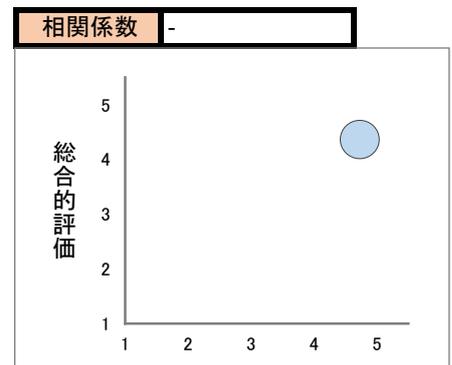
Q7 授業資料が適切



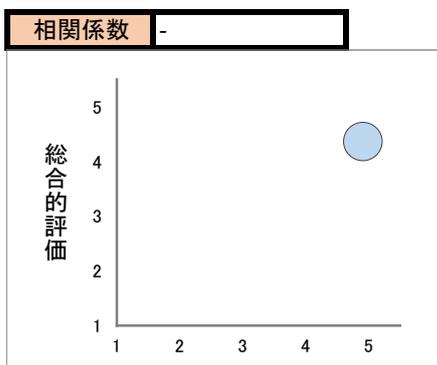
Q8 内容の理解・習得



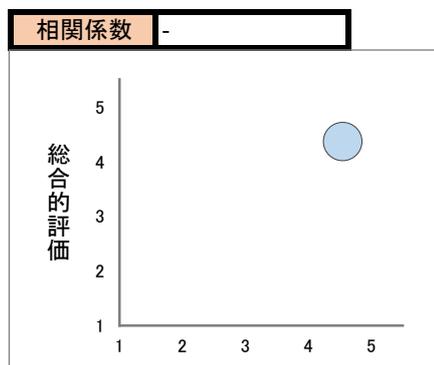
Q9 ものの見方や考え方への知識刺激



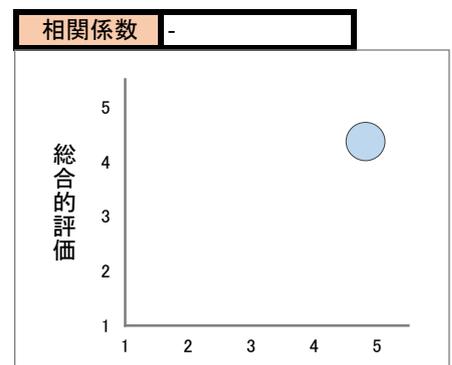
Q10 しっかりした授業運営



Q11 質問しやすい環境や雰囲気

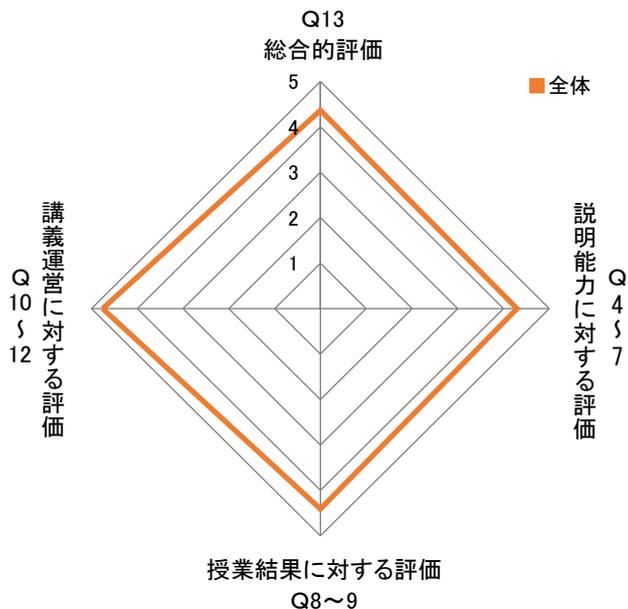


Q12 学生の人格やプライバシーへの配慮

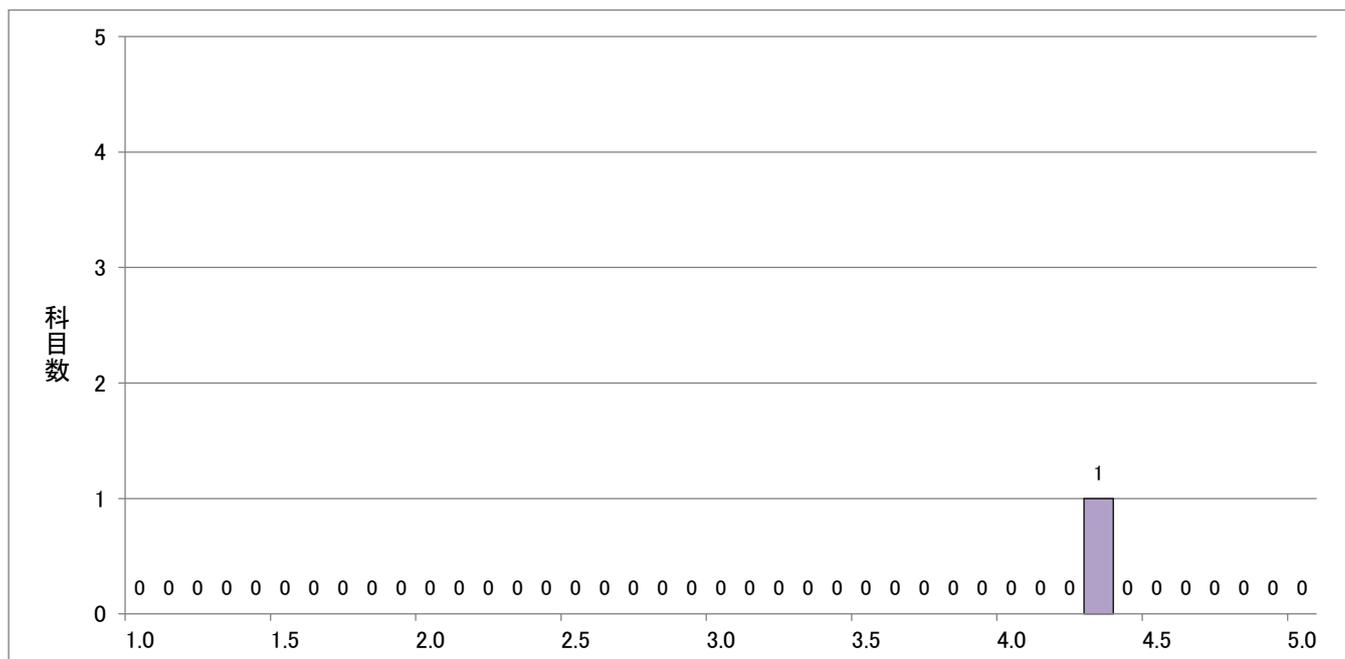


区分	大学院全体	実施科目数	13	履修者数	17	回答者数	11
----	-------	-------	----	------	----	------	----

設問区分別 平均値



総合的評価(Q13) 回答分布



◆ 授業をより良くするために ◆ 学生による授業評価アンケート 実施要項

2022 年度後期の「学生による授業評価アンケート」を 11月29日(火)～12月19日(月) の期間に、以下の要領で実施いたしますので、ご協力賜りますよう宜しくお願いいたします。

インスティテューショナル・リサーチ室
室長 平野 寿則

1. 目的

大谷大学の教育の質保証に係る FD として、全学を対象とした「学生による授業評価アンケート」を実施します。授業担当各位におかれては、当アンケートにより教育活動の成果を確認することで、授業改善の参考資料として活用ください。

2. 取扱い方針

- ①「学生による授業評価アンケート」で得られたデータは、教育課程・教育プログラムの見直し、授業の改善等、教育の質保証に係る FD として活用します。なお、アンケート項目Ⅲ-4、Ⅲ-12、Ⅳ-13 (別紙参照) が、2.5 ポイント以下の科目については、カリキュラム担当教員 (学科主任、大学院運営委員又はカリキュラム編成チーフ) より、事情をお伺いした上で改善等をお願いする場合があります。
- ②アンケートの回答は、本学の自己点検、教育課程・教育プログラムの改善等に役立てるために、コンピューター等を利用した統計分析に利用する場合があります。
- ③アンケート結果については、OTANI UNIVERSITY UNIVERSAL PASSPORT (以下、略称「OTANI UNIPA」) 上でご確認ください。全体概要は、大学ホームページで公開します。

3. 概要

- ①全授業共通の様式を使用します。
- ②アンケートの回答時間は、概ね 10 分程度と見込まれます。実施期間中の授業で 10 分ほどお時間を確保いただき、実施してください。
なお、対面授業を行っていない場合は、別添資料「回答方法説明書」を実施期間中に UNIPA 等で授業登録学生に配付して、回答の依頼をお願いいたします。
※学生への依頼文面は、別添のサンプルを参考ください。
- ③回答方法は、全て Web 方式で、「OTANI UNIPA」から行います (アプリからの回答は不可)。

4. 実施授業

全ての授業で実施していただきます。ただし、次の授業は除外とします。

- ①実習科目 (学外) …指定期間中のアンケート実施が不可のため
- ②アンケート実施時期に開講していない授業…指定期間中のアンケート実施が不可のため
- ③登録者数が 4 名以下の授業…個人の特定を回避するため

※除外科目は、学生回答画面には表示されません。

※アンケートが必要な場合は、教員が各自で実施できる「OTANI UNIPA」のアンケート機能を是非ご活用ください。

また、次の授業は全体集計の際に参考値扱いとします。

- ④登録者数が 10 名未満の授業
- ⑤複数担当者による授業
- ⑥回答者数 4 名以下の授業

5. アンケートの回答方法

①回答方法説明書について

実施要項に添付しておりますので、ご確認ください。

②学生への回答方法の説明

以下の伝達事項をお伝えください。

《学生への伝達事項》

- 1 このアンケートは、大谷大学の授業をより良くするために、学生の皆さんの授業に対する意見をお聞きするものです。できるだけ協力をお願いします。
- 2 回答は、「OTANI UNIPA」から行います。スマホ（PC）を使って、ログインしてください。
なお「OTANI UNIPA」とは、皆さんが履修登録の時に使用したサイトです。
※スマホがない場合は、授業時間外で、PC等で回答するよう指示してください。
- 3 「OTANI UNIPA」システムのトップ「期限あり」欄の「授業評価回答」または、メニューから「授業評価回答」に進んで、アンケートに回答してください。
- 4 画面には、対象授業が全て表示されていますので、「●●（当該時間の授業）」のみ回答してください。
- 5 このアンケートは、成績評価とはまったく関係がありません。
- 6 担当者には、統計処理された回答結果のみがわかり、誰が回答したかはわかりません。
- 7 個人を特定することはいたしません。
- 8 アンケートの回答は、本学の自己点検、教育課程・教育プログラムの改善等に役立てるために、コンピューター等を利用した統計分析に利用する場合があります。
- 9 時間が足りない場合は、12月19日（月）までは、深夜1時から4時を除いて、いつでも何度でも回答しなおすことができますので、授業時間外（自宅等）で回答してください。
- 10 自由記述欄の文字数は200文字までです。誹謗中傷するようなコメントは控えてください。
- 11 結果は、「OTANI UNIPA」システムの「授業評価結果（照会）」から閲覧できます。2月末までに閲覧できるようになりますので、ご確認ください。

6. 想定される質問への回答（質問があった場合にお答えください。）

- 質問Ⅲ-12（「アンケート質問内容」参照）は、セクシャル・ハラスメントやアカデミック・ハラスメントの事象なども含めて考えていただいて結構です。
- 質問Ⅱ-3（「アンケート質問内容」参照）は、この授業に関連して行った学習に費やした時間について、平均して1週間にどの程度か、四捨五入した上で回答してください。
- アンケートの結果は、統計処理されたものを各授業担当教員に提供するとともに、全体の概要を報告書として後日公開します。
- 個人特定について、技術的には可能ですが、授業評価アンケートの取扱い方針として個人を特定することはいたしません。
- 回答方法がわからない場合は、「OTANI UNIPA」システムの「履修関連」→「授業評価」→「回答方法説明書」に進んで、内容をご確認ください。（※PCからのみ確認が可能。スマホでの確認不可。）
- 学生がスマホから回答できないと申し出た場合、「回答方法説明書（スマートフォン画面用）」の4ページ目をご確認ください。
- 留学研究生について、一部UNIPAが利用できない学生がいますので、対象外としてください。
- 同時開講の授業において、学生から当該アンケートがないという質問がありましたら、登録者数が少ないため実施授業から除外されていることをお伝えください。

2022年度後期 学生による授業評価アンケート（授業をより良くするために）設問項目

■本アンケートは、授業をより良くするために、学生の皆さんの授業に対する意見をお聞きするものです。「必須」となっている項目は、必ずご回答ください。

■アンケートの結果は、統計処理されたものを各授業の担当教員に提供するとともに、概要を報告書として後日公開します。

■本アンケートは、成績評価とはまったく関係がありません。個人を特定することもいたしません。

■アンケートの回答は、本学の自己点検、教育課程・教育プログラムの改善等に役立てるために、コンピューター等を利用した統計分析に利用する場合があります。

I. 学年・課程、所属学部・学科

学年等についてお答えください。

- ・第1学年 ・第2学年 ・第3学年 ・第4学年 ・その他（科目等履修生・聴講生等）

所属学部・課程等についてお答えください。

- ・文学部 ・社会学部 ・教育学部 ・国際学部 ・大学院修士課程 ・大学院博士後期課程
- ・その他（科目等履修生・聴講生等）

所属学科・専攻等についてお答えください。

- ・（文）真宗学科 ・（文）仏教学科 ・（文）哲学科 ・（文）社会学科
- ・（文）歴史学科 ・（文）文学科 ・（文）国際文化学科 ・（文）人文情報学科
- ・（文）教育・心理学科 ・（社）現代社会学科 ・（社）コミュニティデザイン学科
- ・（教）教育学科（初等教育コース） ・（教）教育学科（幼児教育コース）
- ・（国）国際文化学科 ・（院）真宗学専攻 ・（院）仏教学専攻 ・（院）哲学専攻
- ・（院）仏教文化専攻 ・（院）国際文化専攻 ・（院）教育・心理学専攻
- ・その他（科目等履修生・聴講生）

II. あなた自身の授業への取り組みについてお聞きします。

1. この授業によく出席しましたか（課題提出型オンライン授業の場合は、課題回答が提出できなかった回数を欠席数とみなして回答ください）。

- ・⑤欠席なし
- ・④1～2回欠席
- ・③3～4回欠席
- ・②5～6回欠席
- ・①7回以上欠席

2. この授業に興味を持って積極的に参加していましたか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない

3. この授業に関連して行った授業外学習（予習・復習・課題・読書のほか、Webや図書館での調べ物、学生同士のディスカッションなどの自主的な学習を含む）の時間はどれくらいですか。

※平均して1週間に

- ・⑤3時間以上
- ・④2時間程度
- ・③1時間程度
- ・②30分程度
- ・①まったくやっていない

III. 授業内容や担当教員の授業運営についてお聞きします。

4. 授業はシラバスに沿って進められましたか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない

5. 教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない
- ・⑩音声による授業ではないため非該当

6. 教員の説明や指導内容はわかりやすかったですか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない

7. 教員の使用する授業資料（板書・レジュメ・パワーポイントなど）はわかりやすかったですか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない
- ・⑩授業資料を使用していないため非該当

8. この授業の内容を理解または習得できましたか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない

9. この授業からもの見方や考え方についての知的刺激を受けましたか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない

10. 教員は、学生の私語などを放置せず、しっかりした授業運営に努めていましたか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない
- ・⑩対面授業ではないため非該当

11. 教員は、学生から質問をしやすい環境や雰囲気をつくっていましたか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない

12. 教員は、学生の人格やプライバシーについての配慮をしていましたか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない

IV. 総合的評価

13. 全体的にみて、この授業はあなたにとって有益で満足度の高い授業でしたか。

- ・⑤そう思う
- ・④どちらかといえばそう思う
- ・③どちらともいえない
- ・②あまりそう思わない
- ・①そう思わない

V. この授業の良かった点、改善すべき点について、自由にご意見をお聞かせください。（記述形式）

良かった点（200字以内）

改善すべき点（200字以内）

※科目名は、科目コード順で記載している。
網掛けされている科目は、全体集計の際に参考値扱いとする。

実施科目一覧

科目名	履修者数	回答者数	科目名	履修者数	回答者数
専攻交流演習 I	25	14	中国文学史2	18	10
真宗学特殊研究 I (講義)4	8	3	中国思想史2	46	10
真宗学特殊研究 I (講義)6	8	2	中国文学特殊講義2	12	1
真宗学特殊研究 I (講義)8	12	1	英文学概論2	20	3
真宗学特殊研究(演習)b-1 修	7	3	英語学概論2	15	3
真宗学特殊研究(演習)b-2 修	9	2	英語のしくみ2	19	10
真宗学特殊研究(演習)b-4 修	8	1	ドイツ文学特殊演習2	12	3
真宗学特殊研究(論文指導)b	15	3	国際文化演習Ⅲb-1	8	2
語学文献研究(英語)b	5	1	国際文化演習Ⅲb-2	9	2
真宗学研究2	5	2	国際文化演習Ⅲb-3	15	6
仏教学研究6	6	4	国際文化演習Ⅲb-4	15	1
仏教学研究(文献研究)6	7	1	国際文化演習Ⅲb-5	14	9
仏教学研究(特別セミナー)a	17	11	国際文化演習Ⅲb-6	20	6
人間学Ⅱ-11	107	26	国際文化演習Ⅲb-7	17	3
人間学Ⅱ-12	120	51	国際文化演習Ⅳb-1	9	6
人間学Ⅱ-13	81	22	国際文化演習Ⅳb-2	10	4
人間学Ⅱ-14	50	22	国際文化演習Ⅳb-3	11	10
人間学Ⅱ-15	134	62	国際文化演習Ⅳb-4	12	1
人間学Ⅱ-16	136	61	国際文化演習Ⅳb-5	14	2
人間学Ⅱ-17	92	42	国際文化演習Ⅳb-7	15	1
人間学Ⅱ-18	131	34	国際文化概論b-1	5	2
人間学Ⅱ-19	35	18	英米の文化4	25	6
人間学Ⅱ-20	71	12	英米の文化6	6	2
英語 I b-1	28	25	アメリカ文学講義2	40	11
英語 I b-2	28	24	ヨーロッパの文化2	23	5
英語 I b-3	29	24	世界の宗教と文化	11	2
英語 I b-4	28	22	フランスの歴史と文学	9	2
英語 I b-5	31	24	日本ポップカルチャー論	20	2
英語 I b-6	33	14	国際文化特殊講義1	10	5
英語 I b-7	31	13	国際文化特殊講義2	23	9
英語 I b-8	34	27	国際文化特殊講義3	9	2
英語 I b-9	35	14	国際文化特殊講義4	5	2
英語 I b-10	36	18	国際文化特殊講義5	7	2
英語 I b-11	33	14	国際文化特殊講義6	6	5
英語 I b-12	35	15	英語基礎演習b-6	9	1
英語 I b-13	36	24	English Workshop 4(キャリアデザイン)	18	5
英語 I b-14	29	19	Pop Culture in English 2	20	7
英語 I b-15	32	24	こども英語2	6	3
英語 I b-16	35	25	言語文化演習(韓国・朝鮮語)2	8	3
英語 I b-17	34	25	グローバル・キャリア論	19	6
英語 I b-18	35	24	グローバル・キャリア演習	7	3
英語 I b-19	26	22	社会学演習Ⅱb-1	15	11
英語 I b-20	23	20	社会学演習Ⅱb-2	17	5
英語 I b-21	42	38	社会学演習Ⅱb-3	15	4
英語 I b-22	41	34	社会学演習Ⅱb-4	15	8
英語 I b-23	35	21	社会学演習Ⅱb-5	14	7
英語 I b-24	35	28	社会学演習Ⅱb-6	15	11
英語 I b-25	36	29	社会学演習Ⅱb-7	15	2
英語 I b-1	28	26	社会学演習Ⅱb-8	15	6
英語 I b-2	28	16	社会学演習Ⅲb-1	16	5
英語 I b-3	29	22	社会学演習Ⅲb-2	15	1
英語 I b-4	28	19	社会学演習Ⅲb-3	10	4
英語 I b-5	31	26	社会学演習Ⅲb-5	14	9
英語 I b-6	33	30	社会学演習Ⅲb-6	16	10
英語 I b-7	31	26	社会学演習Ⅲb-7	18	7
英語 I b-8	35	30	社会学演習Ⅲb-8	7	1
英語 I b-9	35	31	社会学演習Ⅳb-1	17	1
英語 I b-10	36	27	社会学演習Ⅳb-3	18	10
英語 I b-11	33	26	社会学演習Ⅳb-7	18	4
英語 I b-12	35	25	社会学演習Ⅳb-8	17	2
英語 I b-13	36	15	宗教と社会	31	18
英語 I b-14	29	11	社会問題論	122	47

※科目名は、科目コード順で記載している。
網掛けされている科目は、全体集計の際に参考値扱いとする。

実施科目一覧

科目名	履修者数	回答者数	科目名	履修者数	回答者数
英語 I b-15	32	22	地域社会論	119	75
英語 I b-16	35	28	現代社会とコミュニケーション	114	26
英語 I b-17	34	26	アジア社会論	55	7
英語 I b-18	35	26	現代社会と福祉2	85	52
英語 I b-19	26	19	公的扶助論	71	22
英語 I b-20	23	17	社会保障論2	29	23
英語 I b-21	42	37	高齢者福祉	120	38
英語 I b-22	41	30	障害者福祉	75	41
英語 I b-23	35	13	児童福祉	128	63
英語 I b-24	35	11	相談援助の理論と方法1	8	1
英語 I b-25	36	29	相談援助の理論と方法3	21	5
英語 II b-1	22	19	地域福祉論2	112	32
英語 II b-2	21	10	司法福祉論	23	5
英語 II b-3	30	21	社会福祉援助技術演習3-1	10	2
英語 II b-4	31	17	社会福祉援助技術演習3-2	14	3
英語 II b-5	28	18	社会福祉援助技術現場実習指導 I-1	12	3
英語 II b-6	29	18	社会福祉援助技術現場実習指導 I-2	12	9
英語 II b-7	30	5	非営利組織マネジメント論	54	9
英語 II b-8	28	10	情報社会論	111	44
英語 II b-9	32	23	情報マーケティング論	50	22
英語 II b-10	32	13	市民活動論	92	24
英語 II b-11	29	17	社会福祉発達史	67	40
英語 II b-12	27	6	ターミナルケア論	32	3
英語 II b-13	28	17	社会学演習 I b-1	19	9
英語 II b-14	26	13	社会学演習 I b-2	18	10
英語 II b-15	27	16	社会学演習 I b-3	19	9
英語 II b-16	26	4	社会学演習 I b-4	17	5
英語 II b-17	36	28	社会学演習 I b-5	18	14
英語 II b-18	39	23	社会学演習 I b-6	16	14
英語 II b-19	24	15	社会学演習 I b-7	18	12
英語 II b-20	27	8	社会学演習 I b-8	19	8
英語 II b-1	22	18	社会学概論-2	131	74
英語 II b-2	21	15	社会学入門	146	75
英語 II b-3	30	10	心理学基礎	118	45
英語 II b-4	30	8	ジェンダーと社会	134	64
英語 II b-5	29	18	社会心理学	46	16
英語 II b-6	29	17	現代文化論	121	73
英語 II b-7	31	14	文化社会学	90	30
英語 II b-8	28	13	スポーツと社会	78	18
英語 II b-9	32	25	情報と倫理	118	77
英語 II b-10	32	14	社会思想史	74	27
英語 II b-11	29	15	社会動態論	82	41
英語 II b-12	27	21	社会統計基礎-3	14	4
英語 II b-13	28	21	フィールドワーク技法基礎	146	91
英語 II b-14	26	9	フィールドワーク入門2	56	39
英語 II b-15	27	19	ソーシャル・ドキュメント分析2	48	23
英語 II b-16	26	16	社会統計演習2	7	3
英語 II b-17	36	21	社会学文献講読(人間関係)2	69	50
英語 II b-18	39	12	社会学文献講読(公共社会)2	46	3
英語 II b-19	24	17	社会学文献講読(現代文化)2	71	12
英語 II b-20	26	10	エスノグラフィ講読・作成2	13	1
ドイツ語 I b-1	30	22	文化人類学文献講読2	49	27
ドイツ語 I b-2	28	8	社会情報学文献講読2	12	3
ドイツ語 I b-3	25	21	社会心理学文献講読2	19	5
ドイツ語 II b-1	37	23	コミュニティデザイン演習 I b-1	20	5
フランス語 I b-1	30	23	コミュニティデザイン演習 I b-2	21	11
フランス語 I b-2	26	13	コミュニティデザイン演習 I b-3	21	9
フランス語 I b-3	24	19	コミュニティデザイン演習 I b-4	21	2
フランス語 II b-1	24	17	コミュニティデザイン演習 I b-5	21	7
中国語 I b-1	31	24	コミュニティデザイン演習 I b-6	21	17
中国語 I b-2	33	22	コミュニティデザイン演習 II b-1	15	2
中国語 I b-3	31	16	コミュニティデザイン演習 II b-2	13	11

※科目名は、科目コード順で記載している。
網掛けされている科目は、全体集計の際に参考値扱いとする。

実施科目一覧

科目名	履修者数	回答者数	科目名	履修者数	回答者数
中国語Ⅰb-4	25	12	コミュニティデザイン演習Ⅱb-3	9	5
中国語Ⅰb-5	33	17	コミュニティデザイン演習Ⅱb-5	16	2
中国語Ⅰb-6	23	18	コミュニティデザイン演習Ⅱb-7	11	10
中国語Ⅱb-1	26	18	コミュニティデザイン演習Ⅱb-8	11	8
中国語Ⅱb-2	23	7	コミュニティデザイン演習Ⅲb-3	11	8
韓国・朝鮮語Ⅰb-1	38	15	コミュニティデザイン演習Ⅲb-4	10	8
韓国・朝鮮語Ⅰb-2	30	26	コミュニティデザイン演習Ⅲb-5	13	1
韓国・朝鮮語Ⅰb-3	23	20	コミュニティデザイン演習Ⅲb-6	16	1
韓国・朝鮮語Ⅰb-4	30	23	コミュニティデザイン演習Ⅲb-8	10	7
韓国・朝鮮語Ⅰb-5	37	11	コミュニティデザイン演習Ⅳb-1	19	1
韓国・朝鮮語Ⅰb-6	22	11	コミュニティデザイン演習Ⅳb-4	21	10
韓国・朝鮮語Ⅱb-1	28	20	コミュニティデザイン演習Ⅳb-8	7	2
韓国・朝鮮語Ⅱb-2	31	6	コミュニティデザイン演習Ⅳb-9	9	1
人間学Ⅰb-1	26	7	地域政策概論2	87	39
人間学Ⅰb-2	23	21	情報メディア概論2	72	23
人間学Ⅰb-3	15	4	コミュニティ形成論	65	38
人間学Ⅰb-4	27	7	情報技術論	43	6
人間学Ⅰb-5	28	10	コミュニティプランニング論	45	28
人間学Ⅰb-6	36	25	災害と防災	48	8
人間学Ⅰb-7	34	25	プロジェクト研究入門Ⅱ-1	20	5
人間学Ⅰb-8	35	26	プロジェクト研究入門Ⅱ-2	21	11
人間学Ⅰb-9	44	35	プロジェクト研究入門Ⅱ-3	21	8
人間学Ⅰb-10	43	23	プロジェクト研究入門Ⅱ-4	20	2
人間学Ⅰb-11	49	39	プロジェクト研究入門Ⅱ-5	21	6
人間学Ⅰb-12	47	25	プロジェクト研究入門Ⅱ-6	21	16
人間学Ⅰb-13	47	34	プロジェクト研究実践Ⅱ-1	15	2
人間学Ⅰb-14	41	17	プロジェクト研究実践Ⅱ-3	13	11
人間学Ⅰb-15	41	26	プロジェクト研究実践Ⅱ-4	9	3
人間学Ⅰb-16	42	15	プロジェクト研究実践Ⅱ-5	6	1
人間学Ⅰb-17	24	23	プロジェクト研究実践Ⅱ-6	16	14
人間学Ⅰb-18	25	21	プロジェクト研究実践Ⅳ-3	15	9
人間学Ⅰb-19	41	38	プロジェクト研究実践Ⅳ-4	10	4
人間学Ⅰb-20	42	27	プロジェクト研究実践Ⅳ-6	15	1
人間学Ⅰb-21	53	40	社会福祉学特殊演習Ⅱ	16	7
人間学Ⅰb-22	53	27	教育原論(小)	48	23
人間学Ⅰ2(再)	42	16	仏教と教育(初等)	129	38
学びの発見1(再)	19	3	教育人間学Ⅱ	20	12
英語2(再)	19	5	教育心理学(小)	38	22
英語2(再)	21	6	教育行財政学(小)	32	7
英語4(再)	28	9	教育課程論(小)	42	10
英語4(再)	16	5	教育相談(小)	38	15
英語6(再)	26	2	こども教育史Ⅱ	6	3
英語6(再)	19	11	教育学概論Ⅱ	20	15
英語8(再)	41	19	教職入門(幼)	83	69
英語10(再)	8	4	発達心理学(幼)	87	74
ドイツ語2(再)	13	1	教育社会学(幼)	79	15
ドイツ語4(再)	8	2	教育課程論(幼)1	38	11
フランス語2(再)	7	1	教育課程論(幼)2	35	17
フランス語4(再)	6	4	教育方法論(幼)1	39	6
中国語2(再)	18	3	教育方法論(幼)2	35	5
中国語4(再)	28	4	教育実習指導(小)	50	17
韓国・朝鮮語2(再)	18	9	教育実習指導(小)	40	10
韓国・朝鮮語2(再)	6	1	初等科教育法(国語)1	14	11
韓国・朝鮮語4(再)	16	1	初等科教育法(社会)1	20	9
英語読解(中級)2	9	2	初等科教育法(社会)2	20	8
英語読解(中級)4	7	3	初等科教育法(音楽)1	18	3
英作文(中級)2	10	4	初等科教育法(音楽)2	18	6
英文法(中級)2	29	6	初等科教育法(音楽)3	16	5
英語のしくみと表現(中級)2	8	6	初等科教育法(体育)1	18	3
英語会話(中級)2	14	12	初等科教育法(体育)2	18	4
英語会話(中級)4	6	4	初等科教育法(体育)3	16	6
英語読解(上級)2	7	1	初等科教育法(外国語活動)1	20	5

※科目名は、科目コード順で記載している。
網掛けされている科目は、全体集計の際に参考値扱いとする。

実施科目一覧

科目名	履修者数	回答者数	科目名	履修者数	回答者数
英語読解(上級)4	7	5	初等科教育法(外国語活動)2	20	4
英語会話(上級)4	5	5	教科(国語)1	18	12
英文法(上級)2	8	5	教科(国語)3	17	12
インテンシブ英会話(中級)2	19	17	教科(社会)1	27	10
ドイツ語読解(初級)2	11	3	教科(社会)2	26	12
ドイツ語のしくみと表現(初級)2	17	10	教科(算数)1	17	17
中国語読解(初級)2	36	6	教科(算数)2	16	9
中国語会話(初級)2	10	8	教科(算数)3	16	8
中国語のしくみと表現(初級)2	11	3	教科(理科)1	17	16
中国語会話(上級)2	8	6	教科(理科)2	16	9
韓国・朝鮮語のしくみと表現(初級)2	15	2	教科(理科)3	16	7
韓国・朝鮮語読解(中級)	8	4	教科(図画工作)1	18	8
真宗学演習 I b-1	14	10	教科(図画工作)2	16	2
真宗学演習 I b-2	12	1	教科(図画工作)3	16	7
真宗学演習 I b-3	13	8	教科(家庭)1	27	7
真宗学演習 I b-4	12	11	教科(家庭)2	26	12
真宗学演習 II b-1	13	10	保育内容(人間関係)の理論と方法1	39	22
真宗学演習 II b-2	14	10	保育内容(人間関係)の理論と方法2	36	23
真宗学演習 II b-3	24	15	算数(幼)1	39	19
真宗学演習 II b-4	7	2	算数(幼)2	40	24
真宗学演習 III b-1	16	3	小学校教育学演習 I b-1	17	13
真宗学演習 III b-2	16	2	小学校教育学演習 I b-2	16	4
真宗学演習 III b-3	15	6	小学校教育学演習 I b-3	16	6
真宗学演習 III b-4	6	6	小学校教育学演習 II b-1	17	4
真宗学演習 IV b-1	9	3	小学校教育学演習 II b-2	18	4
真宗学演習 IV b-2	13	2	小学校教育学演習 II b-3	18	6
真宗学演習 IV b-3	28	3	小学校教育学演習 III b-7	5	3
真宗学演習 IV b-4	15	1	小学校教育学演習 IV b-2	6	5
真宗学概論2	41	13	小学校教育学演習 IV b-3	6	5
真宗学概論4	25	3	小学校教育学演習 IV b-4	5	4
法然の生涯と思想	58	28	小学校教育学演習 IV b-5	5	2
『歎異抄』論	65	36	小学校教育学演習 IV b-6	5	3
真宗と諸宗教	25	11	小学校教育学演習 IV b-7	6	2
現代と真宗	35	20	小学校教育学演習 IV b-9	6	3
浄土教史概説	67	32	探求ゼミ(算数)Ⅱ	24	14
近代教学史	31	12	探求ゼミ(理科)Ⅱ	12	3
宗教史概論2	83	16	障害のある子どもたち(初等)	41	17
教行信証<総序・教巻>を読む	32	14	特別支援教育実践論(初等)	10	5
教行信証<行巻>を読む	55	22	防災・安全教育(初等)	12	1
仏教文献基礎演習b-1	21	12	ICT教育	62	19
仏教文献基礎演習b-2	21	8	総合的な学習の時間の指導法(小)	43	11
仏教文献基礎演習b-3	20	10	実践体験活動演習(小)Ⅱ	49	16
仏教文献基礎演習b-4	18	9	教職実践演習(小)	48	26
浄土論註を読む	50	22	音楽実技 I-1	38	32
浄土経典を読む3	36	15	音楽実技 I-2	36	26
選択集を読む	37	18	音楽実技 I-3-A	18	8
真宗学特殊演習2	14	4	運動会実践演習	13	1
真宗学特殊演習3	18	11	おおたにキッズキャンパス演習 I	18	9
フィールドワーク2(現代臨床)	27	13	幼児教育演習 I b-1	21	18
仏教学演習 I b-1	15	8	幼児教育演習 I b-2	20	11
仏教学演習 II b-1	8	2	幼児教育演習 I b-3	22	15
仏教学演習 II b-3	11	6	幼児教育演習 I b-4	20	16
仏教学演習 III b-1	7	5	幼児教育演習 II b-1	20	6
仏教学演習 III b-4	11	7	幼児教育演習 II b-2	19	4
仏教学概論2	37	17	幼児教育演習 II b-3	18	2
仏教学概論4	19	8	幼児教育演習 II b-4	18	6
大乘仏教入門	83	36	幼児教育演習 III b-2	13	3
インド仏教思想論2	22	3	幼児教育演習 III b-3	11	1
中国仏教思想論2	27	12	幼児教育演習 III b-5	11	3
日本仏教思想論1	31	16	幼児教育演習 III b-6	9	2
インド学	30	6	幼児教育演習 III b-7	8	3
仏教学特殊講義3	8	3	幼児教育演習 III b-8	9	1

※科目名は、科目コード順で記載している。
網掛けされている科目は、全体集計の際に参考値扱いとする。

実施科目一覧

科目名	履修者数	回答者数	科目名	履修者数	回答者数
維摩経を読む	74	15	幼児教育演習Ⅲb-9	8	3
地域仏教演習	32	10	幼児教育演習Ⅳb-1	5	1
初期仏典を読む	35	18	幼児教育演習Ⅳb-2	10	1
仏教学特殊演習4	9	3	幼児教育演習Ⅳb-6	10	2
法華経を読む	53	25	幼児教育演習Ⅳb-7	9	1
サンスクリット語b	11	2	幼児教育演習Ⅳb-8	10	1
哲学科演習Ⅰb-1	15	3	幼児教育演習Ⅳb-9	6	5
哲学科演習Ⅰb-2	13	7	音楽理論	8	1
哲学科演習Ⅰb-3	15	7	保育原理Ⅱ	26	6
哲学科演習Ⅰb-4	15	12	社会的養護	75	31
哲学科演習Ⅱb-1	26	17	保育カリキュラム論1	41	21
哲学科演習Ⅱb-2	17	5	保育カリキュラム論2	41	25
哲学科演習Ⅱb-3	16	3	実践体験活動演習(幼)Ⅰ	83	43
哲学科演習Ⅱb-4	7	3	実践体験活動演習(幼)Ⅱ	76	15
哲学科演習Ⅲb-1	8	4	おおたにキッズキャンパス演習Ⅲ	75	21
哲学科演習Ⅲb-2	6	3	教職実践演習(幼)	78	10
哲学科演習Ⅲb-3	10	5	保育内容(言葉)の理論と方法Ⅱ-1	39	7
哲学科演習Ⅲb-5	10	1	保育内容(言葉)の理論と方法Ⅱ-2	39	11
哲学科演習Ⅲb-6	7	1	図画工作(幼)Ⅲ-1	38	12
哲学科演習Ⅳb-1	12	7	図画工作(幼)Ⅲ-2	31	9
哲学科演習Ⅳb-4	5	4	言語表現1	39	12
哲学科演習Ⅳb-5	13	1	言語表現2	35	10
哲学科演習Ⅳb-6	8	1	総合表現演習Ⅰ-2	5	2
哲学概論2	49	27	総合表現演習Ⅱ-2	17	15
倫理学概論2	84	35	相談援助	10	4
宗教学概論2	78	18	幼児と健康1	41	20
西洋哲学史(古代)2	50	19	幼児と健康2	41	22
西洋哲学史(中世)2	57	11	図画工作Ⅰ-1	41	24
人間関係学	98	44	図画工作Ⅰ-2	41	21
死生学	122	38	乳児保育Ⅰ	82	77
宗教史2	37	21	子どもの健康と安全1	41	26
キリスト教学2	49	20	子どもの健康と安全2	41	27
公共哲学	55	16	ドイツの言語文化	24	8
哲学科特殊講義2	35	22	中国の民衆文化	54	15
哲学科特殊講義6	13	6	モンゴル草原の祈り	88	32
哲学科特殊講義8	28	7	現代朝鮮半島事情	35	9
古典ギリシャ語入門2	16	8	現代東南アジア事情	116	32
ギリシャ哲学文献を読む2	9	4	漢字の世界	89	44
英米哲学文献を読む2	32	21	近代日本とアジア	55	30
ドイツ哲学文献を読む2	9	8	人と文化	131	71
哲学科特殊演習2	10	2	日本国憲法2	140	67
哲学科特殊演習4	44	27	星の世界	117	42
哲学科特殊演習6	20	9	自然と生物の科学	128	42
哲学科特殊演習8	11	9	地震と火山2	61	20
哲学科特殊演習14	9	3	地球科学2	124	40
批判的思考1	28	17	地球環境と生命の共進化	127	46
批判的思考2	31	8	人間理解の心理学	121	60
法学概論2	28	5	行動の科学2	66	22
政治学概論2	115	19	スポーツと健康の科学2	39	21
国際政治学2	7	3	教育学2	33	11
国際関係論2	6	1	障害者スポーツ論	77	17
国際経済学2	9	3	人間関係の心理学2	78	26
人文地理学2	13	6	カウンセリング	107	47
人文地理学4	46	19	心理療法と教育	75	14
世界地誌学2	22	6	発想から表現へ	25	18
世界地誌学4	34	13	思考法入門	78	32
経済学概論2	49	25	大学での学びを知る	57	13
歴史学演習Ⅰb-1	27	18	キャリアデザイン概論2	128	83
歴史学演習Ⅰb-2	28	15	キャリアデザイン実践1	61	40
歴史学演習Ⅰb-3	27	12	身体活動Ⅱ	17	4
歴史学演習Ⅰb-4	26	13	身体活動Ⅱ	17	5
歴史学演習Ⅱb-1	10	9	身体活動Ⅱ	16	7

※科目名は、科目コード順で記載している。
網掛けされている科目は、全体集計の際に参考値扱いとする。

実施科目一覧

科目名	履修者数	回答者数	科目名	履修者数	回答者数
歴史学演習Ⅱb-2	6	4	身体活動Ⅱ	18	7
歴史学演習Ⅱb-3	17	12	身体活動Ⅱ(障害者スポーツ)	19	7
歴史学演習Ⅱb-4	11	8	日本語表現(入門)2	28	14
歴史学演習Ⅱb-5	20	4	日本語表現(入門)2	57	43
歴史学演習Ⅱb-9	7	2	フィールドワーク特殊演習(PBL)	20	13
歴史学演習Ⅱb-10	9	3	ワード・プロセッシング応用	11	2
歴史学演習Ⅱb-6	10	6	PC利用による表計算応用	9	4
歴史学演習Ⅱb-8	10	7	PC利用によるプレゼンテーション	7	2
歴史学演習Ⅱb-11	5	3	画像処理応用	20	12
歴史学演習Ⅲb-2	6	5	PCミュージック応用	13	5
歴史学演習Ⅲb-3	26	17	Webサイト構築応用	8	2
歴史学演習Ⅲb-4	16	7	ポルトガル語圏の暮らしと言葉2	84	16
歴史学演習Ⅲb-5	16	5	社会福祉と社会教育	49	26
歴史学演習Ⅲb-10	12	5	親鸞に学ぶ	8	2
歴史学演習Ⅲb-6	12	2	部落差別と大谷派教団2	48	33
歴史学演習Ⅲb-11	11	2	部落差別と浄土真宗2	23	7
歴史学演習Ⅳb-1	8	6	反カースト運動論	69	49
歴史学演習Ⅳb-3	30	1	部落史論2	112	38
歴史学演習Ⅳb-4	11	7	アイヌ民族と共に	134	35
歴史学演習Ⅳb-5	23	2	アジア侵略と宗教	62	13
歴史学演習Ⅳb-10	12	1	キリスト教学2	7	2
日本史学概論2	136	49	西洋史講義2	23	6
東洋史学概論2	134	88	西洋史文献を読む2	11	6
西洋史学概論2	88	40	英文学概論2	48	19
史学概論2	118	77	英語学概論2	62	17
日本古代史講義2	25	13	比較文化講義2	17	13
日本中世史講義2	49	20	英語のしくみ2	82	47
日本近世史講義2	65	27	国際文化演習Ⅰb-1	27	10
日本近現代史講義2	118	65	国際文化演習Ⅰb-2	29	20
中国古代史講義2	27	12	国際文化演習Ⅰb-3	27	21
中国中世史講義2	5	1	国際文化演習Ⅰb-4	26	6
中国近世・近代史講義2	53	27	国際文化演習Ⅱb-1	6	5
歴史学特殊講義4	49	17	国際文化演習Ⅱb-2	6	5
歴史学特殊講義6	9	1	国際文化演習Ⅱb-3	14	7
西洋史講義2	42	9	国際文化演習Ⅱb-4	17	5
京都探究講義2	24	4	国際文化演習Ⅱb-5	15	7
中国仏教史	38	13	国際文化演習Ⅱb-6	15	7
真宗史	21	11	国際文化演習Ⅱb-8	13	6
博物館教育論	35	12	英米の文化4	69	24
自然地理学2	39	6	アメリカ文学講義2	54	23
考古学2	72	27	ヨーロッパの文化2	42	24
美術史2	80	51	世界の宗教と文化	22	7
建築史2	77	34	英語基礎演習b-1	22	10
古文書学概論2	13	3	英語基礎演習b-2	23	8
博物館概論	107	40	英語基礎演習b-3	20	7
博物館資料論	39	30	英語基礎演習b-4	18	11
日本古代史料を読む2	32	15	英語基礎演習b-5	23	17
日本中世史料を読む2	33	11	Pop Culture in English 2	42	15
日本近世史料を読む2	44	19	表現文化演習2	16	3
日本近現代史料を読む2	22	9	現代朝鮮半島事情	102	40
中国古代・中世史料を読む2	24	5	国際言語概論-1	56	15
中国近世・近代史料を読む2	6	4	国際言語概論-2	55	16
交流史料を読む2	18	2	グローバル・キャリア論	72	32
古文書解読法1	54	33	グローバル・キャリア演習	15	8
古文書解読法2	48	23	English Workshop 2	11	10
古文書演習2	15	12	English Workshop 4	26	8
西洋史文献を読む2	65	19	Global Communication	13	2
歴史学特殊演習4	16	1	Teaching English to Children2	15	11
京都探究調査演習2	8	2	教職入門(中・高)2	24	19
漢文訓読法2	39	28	仏教と教育(中・高)	38	10
博物館展示論	27	25	青年心理学(中・高)2	19	4
歴史学基礎演習b-1	29	24	教育行財政学(中・高)2	18	14

※科目名は、科目コード順で記載している。
網掛けされている科目は、全体集計の際に参考値扱いとする。

実施科目一覧

科目名	履修者数	回答者数	科目名	履修者数	回答者数
歴史学基礎演習b-2	25	10	特別活動論(中・高)	46	16
歴史学基礎演習b-3	29	23	教育課程論(中・高)	47	17
歴史学基礎演習b-4	29	20	教育方法論(中・高)2	18	8
文学科演習Ib-1	23	20	中社・地歴科教育法I-2	11	6
文学科演習Ib-2	23	10	中社・地歴科教育法II-2	10	6
文学科演習Ib-3	21	18	国語科教育法I	12	6
文学科演習Ib-4	22	18	国語科教育法III	19	16
文学科演習IIb-1	14	6	中社・公民科教育法II-2	9	8
文学科演習IIb-2	13	9	中社・公民科教育法I-2	15	7
文学科演習IIb-3	14	2	生徒・進路指導論(中・高)	35	10
文学科演習IIb-4	16	5	道徳教育の理論と方法(中等)2	10	5
文学科演習IIb-5	14	12	総合的な学習の時間の指導法(中・高)	43	11
文学科演習IIIb-2	7	3	教育相談(中・高)	24	3
文学科演習IIIb-3	14	10	教職実践演習(中・高)	24	3
文学科演習IIIb-4	6	4	情報リテラシー1	35	11
文学科演習IIIb-5	16	5	情報リテラシー2	9	6
文学科演習IIIb-6	18	3	情報リテラシー3	38	16
文学科演習IIIb-7	15	12	情報リテラシー5	23	13
文学科演習IVb-2	5	1	体育実技11-2	7	3
文学科演習IVb-4	10	6	体育実技11-3	19	7
文学科演習IVb-5	9	1	体育実技12-1	17	11
文学科演習IVb-6	16	1	体育実技12-2	20	11
文学科演習IVb-7	14	1	体育実技12-3	19	6
国文学概論2	122	81	保育実習指導I-1	39	10
国語学概論2	57	38	保育実習指導I-2	36	11
現代文芸概論2	74	42	子ども家庭支援論	78	33
日本文学史2	85	30	子ども家庭支援の心理学	79	32
近現代文学2	67	29	学校図書館メディアの構成	34	22
文藝塾講義2	47	16	学習指導と学校図書館	26	13
文章表現学2	41	22	読書と豊かな人間性	19	7
中国語学講義2	47	26	情報メディアの活用	21	7
古典文学2	52	17	生涯学習概論II	52	36
古典文学4	40	20	社会教育経営論II	5	4
中国文献学2	50	16	博物館実習I	23	16
仏教文学特殊講義2	13	2	図書館サービス概論	37	29
文学鑑賞2	88	52	情報サービス論	45	16
漢文訓読演習2	16	9	児童サービス論	31	14
文藝塾実践演習Ib	24	8	情報サービス演習I-2	6	5
古典文学講読2	45	15	情報サービス演習II-2	19	17
古典文学講読4	22	7	情報資源組織論2	30	10
近現代文学講読2	28	7	情報資源組織演習I-1	8	5
近現代文学講読4	58	11	情報資源組織演習II-3	17	13
中国文学講読2	19	7	図書館サービス特論	17	9
文学教材講読	54	28	声明作法II-1	22	3
文藝塾実践演習IIb	16	6	声明作法II-2	36	2
仏教文学特殊演習2	8	7	仏教音楽2	14	1
中国文学概論2	31	18			

2022年度後期
授業をより良くするために
—学生による授業評価アンケート—
結果報告書

発行 2023年3月31日
大谷大学
インスティテューショナル・リサーチ室

集計・分析
株式会社 システムハウスハイネ